

# 重点校・拠点校における取組の状況について

## 重点校とは

### 【趣旨】

探究活動等の特色ある教育活動の中核的役割を担う高校として、重点校を配置し、県全体の普通科等における教育の質の確保・向上を図ることとしています。

### 【重点校のスクール・ミッション】

今後求められる人財の育成に向けた探究活動等の特色ある教育活動の中核的役割を担い、県全体の普通科等における教育活動の質の向上を目指します。

### （参考）重点校の配置

東青地区	西北地区	中南地区	上北地区	下北地区	三八地区
青森高校	五所川原高校	弘前高校	三本木高校	田名部高校	八戸高校

## 拠点校とは

### 【趣旨】

農業科・工業科・商業科の学習の拠点としての役割を担う高校として、拠点校を配置し、県全体の職業教育を主とする専門学科における教育の質の確保・向上を図ることとしています。

### 【拠点校のスクール・ミッション】

農業科、工業科及び商業科における各学科の学習の拠点としての役割を担い、県全体の職業教育を主とする専門学科における教育の質の確保・向上を目指します。

### （参考）拠点校の配置

農業科	工業科	商業科
五所川原農林高校 三本木農業恵拓高校	青森工業高校 弘前工業高校 八戸工業高校	青森商業高校

## 目 次

I 平成30年度	.....	P 1
II 令和元年度	.....	P 10
III 令和2年度	.....	P 20
IV 令和3年度	.....	P 29
V 令和4年度	.....	P 39

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森	H30	1	即興型英語ディベート青森交流会	生徒	授業内でも実施可能な即興型英語ディベートを紹介し、生徒に体験させる。	青南3、田名部4、弘前6、弘南3、ウルスラ6、八戸6
		2	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒	各学年の医学部医学科進学希望者対象に、予備校講師による講習等を実施。	3年:青東10、田名部10 2年:青東15、田名部19、明の星1
		2	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒	同上	3年:田名部10
		2	医学部志望者対象学力向上セミナー（3日目）	生徒	同上	2年:青東24、青南7、田名部10、明の星1 1年:青東19、青南5、田名部15、青北2
		3	東大志望者対象三校合同進学合宿	生徒	東京大学進学希望者を対象に、予備校講師による東京大学模試の解説等を実施。	三本木3、八東1
		4	S G Hにおける取組（模擬国連・表現探究・バーチャルユースフォーラム）の普及活動（1日目）	教員	S G Hの一環として取り組んでいる模擬国連、表現探究、バーチャルユースフォーラムの取組を他校に紹介する。	明の星3、五所川原1、ウルスラ1、青商1、弘前1、三沢1、七戸1、八工大二1、聖愛1
		4	S G Hにおける取組（模擬国連・表現探究・バーチャルユースフォーラム）の普及活動（2日目）	教員	同上	八工大二1、ウルスラ3、三沢3、八商1、七戸1、青商1、青中央1、聖愛1、弘中央2
		4	S G Hにおける取組（模擬国連・表現探究・バーチャルユースフォーラム）の普及活動（3日目）	教員	同上	青工2、八工大二1、三沢1、青南1、五商1、三商1、五戸1
		5	外科手術体験セミナーの案内・運営	生徒	弘前大学医学部附属病院外科と県医療薬務課との共催事業であるが、会場校として事業を運営。弘前大学医学部附属病院に勤務する医師等の指導による模擬手術体験。	八戸24、五所川原2、三本木2、田名部2
		6	学校教育目標（育てたい資質能力）に基づいた授業や学校行事の実践と公開（サイエンス教室1日目）	生徒・教員	S S Hで研究した成果を地域に発信する事業の展開や次期学習指導要領を見据えた資質能力ベースの授業を公開す	地域の小・中学校児童生徒・保護者700名以上
		6	学校教育目標（育てたい資質能力）に基づいた授業や学校行事の実践と公開（サイエンス教室2日目）	生徒・教員	同上	筒井小学校児童11、保護者10
		6	学校教育目標（育てたい資質能力）に基づいた授業や学校行事の実践と公開（公開授業）	生徒・教員	同上	弘前8、八戸7、秋田5、盛岡第一7
		6	学校教育目標（育てたい資質能力）に基づいた授業や学校行事の実践と公開（ゼミ選抜とS G H・S S H海外F W事後発表会、自然科学部によるプレゼンテーションコンクール）	生徒・教員	同上	弘中央3、大間2、青山田5、光星1、古川中1
		7	医学部医学科志望者を対象としたワークショップ講習会	生徒	弘前大学医学部医学科AO入試志望者に対し、KJ法による1つのテーマに関するワークショップを実践する。	田名部3
五所川原	H30	8	理数科講演会（1日目）	生徒・教員	理数科の講演会を開催し、連携校の生徒及び教員に対し参加を案内する。	
		8	理数科講演会（2日目）	生徒・教員	同上	【教員】連携校1
		8	理数科講演会（3日目）	生徒・教員	同上	【教員】中学校教員1
		9	理数科「課題研究」プログラムに関する連携校への情報提供	教員	本校理数科で実施している「課題研究」の内容や方法について、連携校へ情報提供を行う。	
		10	校内課題研究発表会の開催	生徒・教員	本校理数科で実施している「課題研究」について発表会を開催し、連携校へ参加を案内する。	【教員】連携校1、中学校1
		11	連携校への進学情報の提供（1日目）	教員	本校で収集した大学等への進学に関する情報について、連携校へ提供する。	
		11	連携校への進学情報の提供（2日目）	教員	同上	
		11	連携校への進学情報の提供（3日目）	教員	同上	
五所川原	H30	11	連携校への進学情報の提供（4日目）	教員	同上	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
		12	授業研修会の開催	教員	教員対象の授業研修会を開催し、連携校の教員へ参加を案内する。	
		13	授業公開及びオープンスクール（1日目）	教員	授業公開やオープンスクールの案内について、従来の中学校に加え、連携校や小学校に対しても行う。	連携校、中学校 計数十名
		13	授業公開及びオープンスクール（2日目）	教員	同上	連携校、中学校 計数十名
		14	難関大学対象模擬試験（1日目）	生徒	例年本校で実施している難関大学対象模擬試験について、連携校の希望に応じて生徒を受け入れる。	連携校1
		14	難関大学対象模擬試験（2日目）	生徒	同上	
		14	難関大学対象模擬試験（3日目）	生徒	同上	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
弘前	H30	15	東京大学学生サークル「フェアウィンド」による出張セミナー	生徒	東大生を招き、1年生を対象に大学紹介や勉強方法のワークショップを実施。隔年で青森高と弘前高で開催。	
		16	被災地巡検	生徒	1、2年生の医学部医学科志望者を中心とし、陸前高田市及び気仙沼市を訪問して被害状況と復興の現状を理解するとともに、陸前高田病院長や認定NPO法人桜ライン311の代表者に講演していただく。	【生徒】弘中央3 【教員】弘中央1
		17	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒	各学年の医学部医学科進学希望者対象に、予備校講師による講習等を実施。	
		17	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒	同上	
		17	医学部志望者対象学力向上セミナー（3日目）	生徒	同上	
		18	東大志望者対象三校合同進学合宿	生徒	東京大学進学希望者を対象に、予備校講師による東京大学模試の解説等を実施。	三本木3、八東1、田名部1
		19	模擬試験解説会	生徒	河合塾主催の「東北大学オープン模試」の解説。参加校による合同開催であるが本校の受験生が多いことから窓口と なっており交渉している	弘中央、弘南、東奥義塾、聖愛
三本木	H30	20	研究指定校による深い学び実践研究「教員研究会」の開催	教員	本校で探究活動に関するセミナーを実施して頂いている大学教授を助言者として、本校の取組成果を公開するとともに、各校参加者との具体的な質疑応答を行うことで、重点校として地区の高校の指導に貢献する。	
		21	総合的な学習の時間「大学連携セミナー」の公開	教員	総合的な学習の時間において、探究活動を進める手法、最先端の科学知及び理系キャリアについての理解を深めるため、大学教授等によるセミナーを開催し、連携校等の参加を案内する。	野辺地、六ヶ所
		22	深い学び合同発表会への参加	生徒	深い学び合同発表会に参加し、その成果を連携校へフィードバックする。	
		23	授業研修会(拡大校内研修会)の開催（数学）	教員	本校で実施している授業研修会について、他校の教員にも参加を案内する。実施教科としては、英語科、数学科、国語科等を想定している。	
		23	授業研修会(拡大校内研修会)の開催（地歴）	教員	同上	
		23	授業研修会(拡大校内研修会)の開催（国語）	教員	同上	
		23	授業研修会(拡大校内研修会)の開催（英語）	教員	同上	
		23	授業研修会(拡大校内研修会)の開催（理科）	教員	同上	
		24	校内課題研究発表会の公開	生徒・教員	グローバルサイエンスコースにおける課題研究の成果発表会を周辺中・高校の教員にも公開する。	【生徒】野辺地、五所川原、青南、保護者23
		25	進路研修会の開催（1日目）	生徒・教員	推薦入試やAO入試の指導法についての研修会を開催し、連携校の教員に参加を案内する。	
25	進路研修会の開催（2日目）	生徒・教員	同上			
26	大学進学に向けた講演会の開催	生徒・教員	予備校講師を招聘し、特に難関大学進学に向けての講演会を開催し、連携校の教員に参加を案内する。			
三本木	H30	27	上北地区連携校への進学情報の提供	生徒・教員	赤本をはじめとした進路関係資料を整備し、連携校の依頼に応じて進学情報を提供する。	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
		28	とわだhigh schoolフェスティバルにおける小学生向け科学教室	生徒	十和田市教育委員会及び市内高校が連携し、各校の魅力を小学生に伝える事業。本校は高校・附属中が合同で小学生向け実験教室を開催する。	市内小学生4~6年15
		29	青森県高等学校理数教育連絡協議会での情報交換及び課題研究発表会の開催	生徒	県内の理数科、SSH等による課題研究発表会へ参加する。	
		29	青森県高等学校理数教育連絡協議会での情報交換及び課題研究発表会の開催（第19回青森県高等学校理数系課題研究発表会）	生徒	同上	
		30	文部科学省「外部専門機関と連携した英語指導力向上事業」研究指定校としての研修公開	教員	東京学芸大学金谷憲名誉教授を招聘し、英語指導に関する研究成果について協議する。	県内高校、上北地区中学校

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
田名部	H30	31	課題研究の内容や手法に関する講演会	教員	本校の総合的な学習の時間において実施している課題研究に関する講演会を開催し、近隣高校へも参加を案内する。	
		32	英語による課題研究発表会	生徒・教員	本校の総合的な学習の時間において実施している課題研究に関する英語の発表会を開催し、近隣高校へも参加を案内	【教員】大間1、五戸1
		33	ポートフォリオに関する講演会	教員	大学入学選抜改革により導入が検討されているポートフォリオ評価に関する講演会を開催し、近隣高校へも参加	二北地区内の高校教員23
		34	東北大入試問題研究会（数学）	生徒・教員	東北大入試対策について、河合塾の講師を招聘して志望生徒対象の講習会や教員対象の研修会を開催。	大湊6、川内校舎1
		34	東北大入試問題研究会（英語）	生徒・教員	同上	大湊4
		35	むつ市主催「まさかり高校」へのサポート（夏期講習会）	生徒	予備校講師を招聘しての講習会、大学見学、予備校講習への参加等の取組をむつ市が主催となっていく。具体的な事務は田名部高校が行う。	大湊1
		35	むつ市主催「まさかり高校」へのサポート（冬期講習	生徒	同上	【教員】大湊3
		35	むつ市主催「まさかり高校」へのサポート（東京大学見学ツアー）	生徒	同上	大湊2
		35	むつ市主催「まさかり高校」へのサポート（春期講習	生徒	同上	大湊1年4、2年3
		36	春期講習	生徒	予備校(養賢ゼミナール)講師を招聘しての講習会を実施し、近隣高校にも参加を案内する。	
		37	英語指導力向上事業研究協議会（1日目）	教員	「TANABU MODEL」（英語に関する本校の指導法）に基づく公開授業及び研究協議の実施。	中学校・高校教員 計48名
		37	英語指導力向上事業研究協議会（2日目）	教員	同上	中学校・高校教員 計34名
		37	英語指導力向上事業研究協議会（3日目）	教員	同上	中学校・高校教員 計33名
		38	THEプロフェッショナル	生徒	本校で毎年実施している職業人による講演会について、近隣高校にも参加を案内する。	



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
八戸	H30	39	卒業研究発表会	生徒	A O・推薦等で大学進学が決定した生徒が卒業論文を制作し発表。	【生徒】 八東2、八北2 【教員】 八東1、八北1
		40	東北大学OB・OGによる座談会	生徒	東北大学の研究内容・学生生活等について理解を深めるために現役生と語り合う会。	【生徒】 八東11、八北6 【教員】 八東1、八北1
		41	サイエンススタディプロジェクト	生徒	自然科学に関する研究をしている生徒対象。弘前大学の教授が研究へのアプローチの仕方と研究について講義。	【生徒】 八東2、八北12 【教員】 八東1、八北1
		42	新テスト対策三八地区合同研修	教員	新テストの基本情報等について外部講師を招いて研修する。	八北20、八東13、八西4、八中央1、八工2、三戸1、ウルストラ3、千葉学園2、向陵1
		43	医学部志望者対象学力向上セミナー（1年生）	生徒・教員	各学年の医学部医学科進学希望者対象に、予備校講師による講習等を実施。	【生徒】 八東、八北、三本木、八工大二 計105名 【教員】 八東、八北、三本木、八工大二 各1名
		43	医学部志望者対象学力向上セミナー（2年生）	生徒・教員	同上	【生徒】 八東、八北、八西、三本木、三沢、ウルストラ、八工大二 計80名
		43	医学部志望者対象学力向上セミナー（3年生）	生徒・教員	同上	【生徒】 八北、三本木、三沢、八工大二 計52名 【教員】 八北、三本木、三沢、八工大二 各2名
		44	被災地巡検（1日目）	生徒	弘前高校との合同事業。1、2年生の医学部医学科志望者を中心とし、陸前高田市及び気仙沼市を訪問して被害状況と復興の現状を理解するとともに、陸前高田病院長や認定NPO法人桜ライン311の代表者による講演を実施。	【生徒】 八北3、三沢1
		44	被災地巡検（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 八北3、三沢1 【教員】 八北1、三沢1
		45	東大志望者対象三校合同進学合宿（1日目）	生徒	東京大学進学希望者を対象に、予備校講師による東京大学模試の解説等を実施。	【生徒】 八東1、三本木3、田名部1 【教員】 八東1、三本木1、田名部1
		45	東大志望者対象三校合同進学合宿（2日目）	生徒	同上	【生徒】 八東1、三本木3、田名部1 【教員】 八東1、三本木1、田名部1
		45	東大志望者対象三校合同進学合宿（3日目）	生徒	同上	【生徒】 八東1、三本木3、田名部1 【教員】 八東1、三本木1、田名部1
		46	弘前大学医学科AO入試ワークショップ対策講座（1日目）	生徒	弘前大学医学科AO入試志望者に対して入試科目であるワークショップの演習を行うことでAO入試に対して理解を深めると共に、医師として求められる力を涵養する。	【生徒】 八北3 【教員】 八北2
		46	弘前大学医学科AO入試ワークショップ対策講座（2日目）	生徒	同上	【生徒】 八北3 【教員】 八北2
47	駿台予備学校の講師を招いての講習	生徒	東大志望者対象に、駿台予備学校の講師を招いての講習会を実施。	三本木3		
48	東北大学直前対策講座	生徒	河合塾の講師を招いての東北大志望者への講習会を実施し	八北1、三本木6		



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原農林	H30	49	GLOBALG.A.P.国際認証教育に係る取組の公開 (チーム立ち上げ)	生徒・教員	GLOBALG.A.P.認証取得へ向けた取組を3回に分けて公開する。	【教員】弘実藤崎2
		49	GLOBALG.A.P.国際認証教育に係る取組の公開 (模擬審査)	生徒・教員	同上	【教員】黒養1
		49	GLOBALG.A.P.国際認証教育に係る取組の公開 (認証審査)	生徒・教員	同上	県内なし
		50	GLOBALG.A.P.国際認証に係る情報提供	生徒・教員	GLOBALG.A.P.認証取得へ向けた取組に関する資料の提供を行う。	福島県立会津農林高等学校、大分県教育庁高校教育課
		51	海外における農産物流通状況、りんご輸出等に関する合同学習会	生徒	りんご産業を中心とした海外農産物の生産・流通の状況の学習及びりんご輸出への挑戦を行う。	
		52	マーケティング、eコマース等を学ぶ海外研修	生徒	海外の生活・文化・語学の学習を行い、世界の農産物の生産・流通を学ぶための海外研修を行う。	
		53	チェーンソー及び刈払機特別教育講習の開催	生徒	法令に基づく安全衛生教育。林業関係学科の生徒を対象とした事業。	
		54	ツリークライミング体験実習の実施	生徒	ロープを使ったツリークライミングの体験実習。	
		55	測量士補試験講習会	生徒	測量士補試験問題の演習と解説。	
		56	農業技術研修会の開催	教員	食品加工(プレスハム製造)の基礎的技術。	柏農2、弘実藤崎2、三農2、五農2
57	授業研究会の開催	教員	本校の教員研修として実施。校内研究授業の公開と合評	柏農2		
三本木農業	H30	58	自ら課題を見つけ、解決する能力を育む合同研修会	生徒	拠点校及び連携校の生徒が協働して以下の内容に取り組む。 (1)農業の可能性を尊重し熟考する会「農可尊熟」 (2)台湾研修の報告会	【生徒】名農2 【教員】名農1、関係機関6
		59	競技力アップのための「農業クラブ技術競技」の合同練習会	生徒	農業クラブの以下の技術競技について、合同練習会を行う。 (1)平板測量(2)情報処理(3)農業鑑定 (4)フラワーアレンジメント(5)家畜審査	【生徒】名農6 【教員】名農2

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森工業	H30	60	青森工業高校文化祭におけるむつ工業高校紹介ブースの	生徒	連携校であるむつ工業高校の取組を本校文化祭で紹介す	
		61	課題研究発表会の参観（むつ工業）	生徒	課題研究発表会を参観し、次年度の課題研究の参考とす	
		61	課題研究発表会の参観（青森工業）	生徒	同上	【生徒】むつ工16 【教員】むつ工2
		62	学校公開日における教員の授業参観への参加（青森工	教員	学校公開日にお互いの学校の授業参観を行う。	むつ工4
		62	学校公開日における教員の授業参観への参加（むつ工	教員	同上	
弘前工業	H30	63	高校生ものづくりコンテスト電気工部門研修会	生徒・教員	高校生ものづくりコンテスト電気工部門参加生徒及び指導教員を対象に、外部講師による技術研修会を実施する。	【生徒】弘工1、五工1 【教員】弘工1、五工1
		64	高大連携による東北能開大青森校の課題研究発表会への参加及び校内見学	生徒	情報技術科2年生が、東北能開大青森校の課題研究発表会に参加することで3年次の課題研究に対する取り組みの参考とする。能開大青森校を見学し、上級学校について知る機会を設け、進路意識の醸成を図る。	五工:情報技術科2年35、電気科2年35 弘東:2年80
		65	高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門研修会	教員	高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門指導教員を対象に技術研修会を実施。	【生徒】青工1、八工1、十工2、むつ工2 【教員】県内工業高校計8名
八戸工業	H30	66	文化財の調査研究（連絡会議）	生徒	文化財の魅力を発信することで、文化財への理解を促し、観光資源としての活用を促進するため、各地域の文化財を調査研究し、その成果発表会を実施する	
		66	文化財の調査研究（担当者会議）	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（文化財講習会）	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（文化財実測講習会）	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（小田八幡宮仁王門実測調査）	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（周辺文化財の調査）	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（実測図面作成、ワークショップ）	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（図面作成・模型製作・発表資料作	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（資料作成指導）	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（調査研究発表会）	生徒	同上	
		66	文化財の調査研究（生徒研究発表会）	生徒	同上	
67	スーパーMICROサイエンススクール～電子顕微鏡で地域連携～	生徒	電子顕微鏡を活用し、地域企業からの講義・技術協力を頂きながら、温度センサ材料を研究・作製する。そして、地域小中学校への出前授業を実施する			

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 商業	H30	68	「ファシリテーションの基本」についての研修会	教員	課題研究に関連し、生徒の気付きやアイデアを引き出すために教員が身に付けておくべき指導方法について、拠点校が講師を招聘し、高教研の全体研修会として実施する。	県内商業科80名
		69	「ファシリテーション能力の向上」についての講習会	教員	上記の講習会を、ステップアップした内容とする。拠点校が講師を招聘して実施する。	八商2、三商2、黒商1、板柳1、百石1、七戸2、大湊川内1、五商1
		70	電子商取引やウェブページ制作に関する学習会	生徒	電子商取引のウェブページ制作関連分野について、拠点校が専門知識を有する講師を招聘して学習会を実施した後、引き続き各校が地元企業等と連携してインターネットを活用した販売促進等の学習に取り組む。	弘実8、八商7、三商6、黒商7
		71	会計・情報及び会計分野の研修（基本情報技術者試験対策）	教員	高度資格取得に関する専門的な指導力を身に付け、教科指導に活用できる研修を拠点校が企画して実施する。（日商簿記1級・基本情報を想定）	弘実1、八商1、三商2、黒商1、大湊川内1
		71	会計・情報及び会計分野の研修（日商簿記1級対策）	教員	同上	弘実2、八商1、三商2、黒商2、六ヶ所1
		72	日商簿記検定2級講習会（津軽地区）	生徒	拠点校が招聘講師と日程調整し、津軽・県南の2地区で開催する。	計10名
		72	日商簿記検定2級講習会（県南地区1日目）	生徒	同上	計11名
		72	日商簿記検定2級講習会（県南地区2日目）	生徒	同上	計20名
		73	ITパスポート試験・基本情報技術者試験講習会（津軽地区）	生徒	拠点校が招聘講師と日程調整し、津軽・県南の2地区で開催する。	計15名
		73	ITパスポート試験・基本情報技術者試験講習会（県南地区）	生徒	同上	計22名
		74	日商簿記検定2級講習会	教員	範囲改訂にともなう適切な指導法について、拠点校が講師を招聘して実施する。	弘実2、八商2、三商3、黒商1、六ヶ所1
		75	教科指導講習会（財務会計Ⅰ・財務会計Ⅱ）	教員	年々内容が深化している科目について、拠点校が講師を招聘して実施する。	八商2、三商5、黒商1、六ヶ所2
		76	プログラム言語講習会（1日目）	教員	情報処理検定に対応できるプログラム言語の指導法について、拠点校が講師を招聘して実施する。	弘実3、八商6、三商3、黒商5、百石1、大湊1
		76	プログラム言語講習会（2日目）	教員	同上	弘実1、八商5、三商2、黒商6
		76	プログラム言語講習会（3日目）	教員	同上	弘実1、八商2、三商1、黒商2、大湊川内1
		77	小論文講習会	生徒・教員	専門高校生の進学対策として小論文に関する講習会を実施し、引率教員も生徒と一緒に小論文指導について学ぶことができるよう、拠点校が講師を招聘して実施する。	生徒128 教員13
		78	各分野専門委員会開催（マーケティング・ビジネス経済分野）	教員	教科「商業」の専門分野ごとに専門委員を選出し、授業で使用する教材作成や指導方法等について、議論及び研究を重ね、教員のスキルアップと授業改善につなげる。	
		78	各分野専門委員会開催（会計分野）	教員	同上	
		78	各分野専門委員会開催（ビジネス情報分野）	教員	同上	
		79	生徒商業研究発表大会の実施	生徒	県内各校の代表生徒が集まって課題研究で学んだことについて、成果発表をする。	計58名

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森	R1	1	課題設定のための研究会（1日目）	教員	「課題設定」～「仮説立案」～「検証」の各ステップで散見される課題の具体的指導方法に関する研究会を連携校の教員にも参加を呼びかけ開催する。	連携校22
		1	課題設定のための研究会（2日目）	教員	同上	青中央37
		1	課題設定のための研究会（3日目）	教員	同上	下北地区の連携校44
		1	課題設定のための研究会（4日目）	教員	同上	大湊35
		2	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒・教員	予備校講師を招聘し、各学年の医学部医学科進学希望者を対象とした講習会等を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】青森、青東、青南、明の星、田名部 2年計70名、3年計20名 【教員】青森、青東、青南、田名部、青山田、明の星 計29名
		2	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】青森、青東、明の星、田名部 3年計41名 【教員】青森、青東、青南、田名部、青山田、明の星 計24名
		2	医学部志望者対象学力向上セミナー（3日目）	生徒・教員	同上	【生徒】青森、青東、青南、田名部、青山田、明の星 1年計80名、2年計69名 【教員】青森、青東、青南、田名部、青山田、明の星 計23名
		3	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（1日目）	生徒・教員	予備校講師を招聘し、最難関大学志望者を対象とした模試の解説会及び教員対象に指導力向上のワークショップを連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】弘前10、八戸28、五所川原3、三本木2 【教員】弘前8、八戸5、五所川原1、三本木1
		3	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】弘前9、八戸22、三本木2 【教員】弘前、八戸、三本木
		4	弘前大学医学部医学科ワークショップ演習	生徒・教員	弘前大学医学部医学科AO入試対策として、本校教員によるワークショップを連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】青東3、明の星1 【教員】明の星1
		5	即興型英語ディベート青森交流会	生徒・教員	青森高校と青森南高校の生徒対抗による英語ディベート大会を、ルール習得のために周辺の教員にも参加を呼びかけ開催する。	連携校
		6	高校生が実践する国際貢献	生徒・教員	高校入学時から海外の教育問題に関心を持ち、国際的な視野で支援を行った山形東高校3年生徒を招聘し、高校生でもできる国際貢献について学ぶ。	【生徒】48 【教員】12
		7	起業・ビジネスモデル策定ワークショップ	生徒	持続的事業策定プランを通して、知力・学力、課題発見力、論理的思考力、課題解決力、原因分析力、受信力・発信力、協働力等を育成する。	青南4、明の星5
		8	ゼミ活動によるポスターセッション等（1日目）	教員	2年生ポスターセッション、ゼミ代表とSSH海外フィールドワーク事後発表会、自然科学部によるプレゼンテーションコンクールの実施と参観。	県内外教育関係者18 保護者・一般来賓22
8	ゼミ活動によるポスターセッション等（2日目）	教員	同上	県内外教育関係者18 保護者・一般来賓22		
9	数学におけるアクティブラーニング研究会	教員	アクティブラーニング授業の実践者である三重県の教員を招き、本校生徒に対する研究授業とワークショップを実施。	連携校		



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原	R1	10	外科手術体験セミナー	生徒	弘前大学医学部医学科が主催する「外科手術体験セミナー」を連携校の生徒にも参加を呼びかけ開催する。	連携校1、五所川原28
		11	理数科講演会の開催（1日目）	生徒・教員	理数科生徒を対象とした講演会を、周辺中・高校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒・教員】青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校・中学校
		11	理数科講演会の開催（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒・教員】青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校・中学校
		11	理数科講演会の開催（3日目）	生徒・教員	同上	【生徒・教員】青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校・中学校
		12	授業公開（1日目）	生徒・教員	本校の授業を公開し、連携校教員に参加案内をする。	中学生173 教員7
		12	授業公開（2日目）	生徒・教員	同上	中学生57 教員(一般として参加45名の内)数名
		13	校内課題研究発表会	生徒・教員	本校理数科の生徒が行う発表会について、連携校の生徒、教員に参加案内をする。	【生徒・教員】青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校・中学校
		14	難関大学対象模擬試験（1日目）	生徒	難関大学を志望する連携校の生徒に本校での受験を案内す	
		14	難関大学対象模擬試験（2日目）	生徒	同上	
		14	難関大学対象模擬試験（3日目）	生徒	同上	連携校1、五所川原12
		15	理数科課題研究に関する情報提供（理数科通信の発行）	生徒・教員	本校理数科が実施する講演会および発表会について理数科通信を発行してホームページに掲載したり、中学校向けの学校新聞を作成して地区中学校へ配布する。また、課題研究の報告書を作成して青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校に配付する。	【生徒】県内すべての高校・中学校 【教員】県内すべての高校・中学校
		15	理数科課題研究に関する情報提供（中学校向け学校新聞の作成）	生徒・教員	同上	【生徒】地区のすべての中学校 【教員】地区のすべての中学校
		15	理数科課題研究に関する情報提供（課題研究の報告書の配付）	生徒・教員	同上	【教員】青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校
16	進学情報の提供	生徒・教員	本校が収集する進学に関する情報を連携校に提供する。	【教員】12		

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
弘前	R1	17	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒・教員	予備校講師を招聘し、各学年の医学部医学科進学希望者対象とした講習等を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】連携校の2・3年175 【教員】連携校4
		17	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】連携校の1・2年322
		18	模擬試験解説会	生徒	予備校講師を招聘し、東北大学オープン模試の解説会を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	連携校100(弘前・弘中央・弘南・五所川原等) 引率教員5
		19	東京大学学生サークル「フェアウィンド」による出張セミナー	生徒	現役大学生を招き、1年生を対象とした勉強方法についてのワークショップ等を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】五所川原4、弘南3、聖愛1 【教員】連携校8
		20	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（1日目）	生徒・教員	予備校講師を招聘し、最難関大学志望者を対象とした模試の解説会及び教員対象の指導力向上のワークショップを連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】青森27、八戸28、五所川原3、三本木2 【教員】青森2、八戸5、五所川原1、三本木1
		20	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】青森27、八戸22、三本木2 【教員】青森、八戸、三本木
		21	被災地巡検	生徒	1、2年生の医学部医学科志望者を中心とし、陸前高田市及び気仙沼市を訪問して被害状況と復興の現状を理解するとともに、陸前高田病院長や認定NPO法人桜ライン311の代表者による講演を実施する。	【生徒】弘中央3、弘南3、五高3 【教員】中南地区・西北地区の連携校5

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
三本木	R1	22	英語指導力向上のための研究公開（1日目）	教員	大学教授を招聘し、英語指導に関する研究成果について協議する研究会を、周辺中・高校の教員にも参加を呼びかけ	周辺中・高校 計5名
		22	英語指導力向上のための研究公開（2日目）	教員	同上	周辺中・高校 計10名
		22	英語指導力向上のための研究公開（3日目）	教員	同上	周辺中・高校 計11名
		23	校内課題研究発表会	教員	グローバルサイエンスコースにおける課題研究の成果発表会を周辺中・高校の教員にも公開する。	高校及び十和田市内小・中学校3
		24	進路（新テスト）研修会	教員	次年度から実施される新テストについて、外部から講師を招聘し、地区の教員も含め、新テストの概要の周知を図るための研修会を実施する。	連携校1
		25	弘前大学医学科AO入試対策合同ワークショップ	生徒	本校のOBを招いて、弘前大学医学科AOの入試対策としてワークショップを実施し、指導と助言をしてもらう。地域の医学科志望生徒の資質向上と相互の刺激のための研修とする。	3年:3、2年:6、1年:11
26	課題探究活動についての協議会	教員	本校の課題探究活動の取組状況を報告し、助言者によるアドバイスを頂きながら、よりよい活動に向けて協議する。	連携校3		



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
田名部	R1	27	英語指導力向上事業研究協議会（1日目）	教員	「TANABU MODEL」（英語に関する本校の指導法）に基づく公開授業及び研究協議会を連携校の英語科教員にも参加を呼びかけ開催する。	連携校34
		27	英語指導力向上事業研究協議会（2日目）	教員	同上	連携校21
		27	英語指導力向上事業研究協議会（3日目）	教員	同上	連携校24
		28	医学部進学・特進コースを対象とした講習会（1日目）	生徒	予備校講師を招聘し、医学部進学を目指す研修会等を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	計32名
		28	医学部進学・特進コースを対象とした講習会（2日目）	生徒	同上	【生徒】21 【教員】2
		28	医学部進学・特進コースを対象とした講習会（3日目）	生徒	同上	計11名
		28	医学部進学・特進コースを対象とした講習会（4日目）	生徒	同上	計4名
		28	医学部進学・特進コースを対象とした講習会（5日目）	生徒	同上	計40名
		29	難関大入試問題研究	生徒・教員	予備校講師を招聘し、難関大学入試対策の講習会を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】連携校17 【教員】連携校7
		30	職業人講話「THE プロフェッショナル」（1日目）	生徒	職業人を講師とした講演会を連携校の生徒にも参加を呼びかけ開催する。	連携校含む71
		30	職業人講話「THE プロフェッショナル」（2日目）	生徒	同上	連携校含む75
		30	職業人講話「THE プロフェッショナル」（3日目）	生徒	同上	連携校含む68
		30	職業人講話「THE プロフェッショナル」（4日目）	生徒	同上	連携校含む61
		30	職業人講話「THE プロフェッショナル」（5日目）	生徒	同上	連携校含む81
		31	公務員セミナー（1日目）	生徒	講師を招聘し、公務員試験対策の講習会を連携校の生徒にも参加を呼びかけ開催する。	連携校含む18
		31	公務員セミナー（2日目）	生徒	同上	連携校含む18
		31	公務員セミナー（3日目）	生徒	同上	連携校含む23
		32	官公庁理解促進プログラム	生徒・教員	県内官公庁と連携し、職種等のマッチングを図るための官公庁訪問を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】連携校含む39 【教員】連携校含む3
		33	田名部高校課題研究発表会・探究活動における「課題設定」のための校内研修会（1日目）	教員	本校の総合的な探究の時間における実施内容や指導方法に関する講演会や発表会を開催し、近隣高校へも参加を案内する。	50(連携校教員、住民)
		33	田名部高校課題研究発表会・探究活動における「課題設定」のための校内研修会（2日目）	教員	同上	37

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
八戸	R1	34	サイエンススタディープロジェクト	生徒・教員	大学教授を招聘し、研究へのアプローチの仕方と研究方法・手法等についての講義を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】 八東2、八北11 【教員】 八東1、八北1
		35	新テスト対策三八地区合同研修	教員	外部講師を招聘し、新テストの基本情報等に係る研修会を連携校の教員にも参加を呼びかけ開催する。	八北20、八東13、八西4、八中央1、八工2、三戸1、ウルスラ3、千葉2、向陵1
		36	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（1日目）	生徒・教員	予備校講師を招聘し、最難関大学志望者を対象とした模試の解説会及び教員対象に指導力向上のワークショップを連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】 青森27、弘前10、五所川原3、三本木2 【教員】 青森2、弘前8、五所川原1、三本木1
		36	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 青森27、弘前9、三本木2 【教員】 青森、弘前、三本木
		37	弘前大学医学部医学科AO入試ワークショップ対策講座（1日目）	生徒	弘前大学医学部医学科AO入試対策として、入試科目であるワークショップの演習及び、医師として求められる力を育成する講座を連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	八北1、八東1
		37	弘前大学医学部医学科AO入試ワークショップ対策講座（2日目）	生徒	同上	八北1、八東1
		38	医学部志望者対象学力向上セミナー（1年生対象）	生徒・教員	予備校講師を招聘し、医学科志望者を対象とした学力向上セミナーを連携校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催す	【生徒】 八東、八北、八戸、三本木、八工大二 計110名 【教員】 八東、八北、八戸、三本木、八工大二 各1名
		38	医学部志望者対象学力向上セミナー（2年生対象）	生徒・教員	同上	【生徒】 八東、八北、八西、八戸、三本木、三沢、ウルスラ、八工大二 計80名 【教員】 八東、八北、八西、八戸、三本木、三沢、ウルスラ、八工大二 各1名
		38	医学部志望者対象学力向上セミナー（3年生対象）	生徒・教員	同上	【生徒】 八北、八戸、三本木、三沢、八工大二 計60名 【教員】 八北、八戸、三本木、三沢、八工大二
		39	卒業研究発表会	生徒	生徒の探究活動をまとめた卒業論文の発表会を連携校の生徒にも参加を呼びかけ開催する。	八東2、八北3
		40	難関大学志望者対応学力向上セミナー	生徒	予備校講師を招聘し、難関大学志望者を対象とした学力向上セミナーを連携校の生徒にも参加を呼びかけ開催する。	八北1、八東1
		41	気仙沼・陸前高田巡検（1日目）	生徒	弘前高校との合同事業。三八地区の医師志望者等高校生対象。震災被害と復興の状況を学ぶとともに、前陸前高田病院長による講話を実施する	
		41	気仙沼・陸前高田巡検（2日目）	生徒	同上	
		42	東北大学直前対策講座	生徒	河合塾の講師を招いての東北大志望者への講習。	八戸北1、八戸東1

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原農林	R1	43	GLOBALG.A.P国際認証教育に係る取組の公開	生徒・教員	認証取得を目指す県内農業高校に対し、認証審査に向けて作成した資料等の情報を公開する。	生徒及び教員計30名(柏農、三農、名農、福島県農業高校)
		44	米に関する研修会	生徒・教員	講師を招聘し、玄米に含まれる機能性成分を学習する研修会を、柏木農業高校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催	【生徒】 柏農8 【教員】 柏農1
		45	GLOBALG.A.P国際認証取得に係る支援（1日目）	生徒・教員	認証取得を目指す柏木農業高校に認証審査に向けて作成した資料を情報提供し、農地訪問の上、生徒・教員が具体的なアドバイスをを行う	柏農リンゴ部11
		45	GLOBALG.A.P国際認証取得に係る支援（2日目）	生徒・教員	同上	柏農リンゴ部11
		46	海外における農産物流通状況、りんご輸出等に関する合同学習会	生徒	ジェットロ青森貿易情報センター職員による講義「貿易の流れと海外で販売されている青森県産りんごの現状」。昨年度のりんご輸出販売研修旅行参加者からの助言・激励	
		47	マーケティング、eコマース等を学ぶ海外研修（1日目）	生徒	海外での「日本食品市場の可能性」についての学習とマレーシア国クアラルンプールでのりんご販売実習。	
		47	マーケティング、eコマース等を学ぶ海外研修（2日目）	生徒	同上	【生徒】 6 【教員】 4
		48	チェーンソー及び刈払機特別教育講習の開催（チェーンソー特別教育）	生徒	法令に基づく安全衛生教育。	
		48	チェーンソー及び刈払機特別教育講習の開催（刈払機特別教育）	生徒	同上	
		49	ツリークライミングを活用した剪定技術講習会	生徒	ロープを使ったツリークライミングの体験実習。	
50	測量士補試験講習会	生徒	測量士補試験問題の演習と解説。			
三本木農業	R1	51	リーダー育成研修会（1日目）	生徒	本校、名久井農業高校、七戸高校の農業クラブ役員によるリーダー研修会を開催する。	名農、七戸
		51	リーダー育成研修会（2日目）	生徒	同上	名農、七戸
		52	田植え大会	生徒・教員	統合対象校（十和田西高校、六戸高校）の連携促進のため、3校合同で田植え大会を開催する。	【生徒】 六戸9、十西20 【教員】 六戸1、十西2
		53	農業鑑定競技会の勉強会	生徒・教員	農業鑑定競技会の勉強会を名久井農業高校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】 名農5 【教員】 名農1
		54	中央講師による講演会	生徒・教員	各校で取り組む特色ある学校行事(中央講師による講演会等含)にそれぞれが参加し、刺激を受けることにより活動意欲向上を促す	【生徒】 名農5 【教員】 名農2
		55	プロジェクト発表会	生徒・教員	プロジェクト発表会（課題研究発表会）の参観について、近隣の高校へ呼びかけ開催する。	【生徒】 名農9、十西13、三商8 【教員】 名農1、十西2、三商2
		56	技術研修会・研究授業・情報交換（メール等による情報交換）	教員	3校で技術研修、授業の公開及び各種資料等の情報交換をととして、それぞれ教員としての資質向を目指すことを目	
		56	技術研修会・研究授業・情報交換（公開授業）	教員	同上	六戸1、名農2
56	技術研修会・研究授業・情報交換（京都大学講演会）	教員	同上			

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森工業	R1	57	2級ボイラー技士講習会	生徒	講師を招聘し、2級ボイラー技士合格に向けた講習会をむつ工業高校の生徒にも参加を呼びかけ開催する。	連携校2
		58	授業研究会の開催（1日目）	教員	むつ工業高校に対し、校内研修として実施する授業研究会への相互参加を呼びかけ開催する。	むつ工4
		58	授業研究会の開催（2日目）	教員	同上	
		59	課題研究発表会の参観（1日目）	生徒・教員	むつ工業高校に対し、課題研究発表会への相互参観を呼びかけ開催する。	
		59	課題研究発表会の参観（2日目）	生徒・教員	同上	
		60	ITパスポート受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施	生徒	ITパスポート合格に向け合同の研修会を実施する。	
		61	文化祭におけるむつ工業高校・青森工業高校紹介ブースの設置	生徒・教員	連携校であるむつ工業高校・本校青森工業高校それぞれの文化祭で、ものづくりに関する取り組みや特色を紹介す	
弘前工業	R1	62	高校生ものづくりコンテスト電気工事部門研修会	生徒・教員	ものづくりコンテスト参加生徒及び教員を対象とした研修会を、五所川原工業高校の生徒・教員にも参加を呼びかけ	【生徒】五工1 【教員】五工電気科1
		63	高大連携による東北能開大青森校の課題研究発表会への参加及び校内見学	生徒	東北能開大青森校の課題研究発表会の課題研究発表会及び校内見学会を、五所川原工業高校の生徒にも参加を呼びか	弘工・五工の情報技術科の2年
八戸工業	R1	64	ドローン「風神王」コンテスト～ドローン技術向上による地域連携～（ドローンコンテスト）	生徒・教員	先進技術を学ぶ機会を創出するため、十和田工業高校との連携によりコンテストを開催する。	【生徒】十工電子機械科2年35 【教員】十工2
		64	ドローン「風神王」コンテスト～ドローン技術向上による地域連携～（ドローン出前講座）	生徒・教員	地域小中学校へのドローン出前講座。	柏崎小学校約150
		64	ドローン「風神王」コンテスト～ドローン技術向上による地域連携～（調査研究）	生徒・教員	ドローンを活用した調査研究。	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 商業	R1	65	日商簿記検定2級講習会（日商簿記検定対策指導者講習会）	教員	講師を招聘し、日商簿記検定の最近の出題傾向を踏まえた指導方法に関する講習会を、県内商業高校教員にも参加を呼びかけ開催する。	県内商業高校計10名
		65	日商簿記検定2級講習会（日商簿記指導力強化セミナー）	教員	同上	県内商業高校計25名
		66	プログラム言語講習会（1日目）	教員	講師を招聘し、情報処理検定に対応できるプログラム言語の指導法に関する講習会を、県内商業高校の教員にも参加を呼びかけ開催する。	県内商業高校計13名
		66	プログラム言語講習会（2日目）	教員	同上	県内商業高校計11名
		67	起業家による講演会	教員	企業人を招聘し、マーケティングや商品開発等の手法を学ぶ講演会を、県内商業高校の教員にも参加を呼びかけ開催する。	県内商業高校計15名
		68	情報セキュリティマネジメント試験指導者研修会（会計分野）	教員	情報セキュリティマネジメント試験に関する専門的な指導力を身に付ける研修会を、県内商業高校の教員にも参加を呼びかけ開催する。	県内商業高校計7名
		68	情報セキュリティマネジメント試験指導者研修会（情報分野）	教員	同上	県内商業高校計8名
		69	小論文講習会	生徒・教員	講師を招聘し、進学に向けた小論文の書き方等に関する講習会を、県内商業高校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】 県内商業高校計119名 【教員】 県内商業高校計16名
		70	CMSを活用したウェブサイト制作講習会	生徒	講師を招聘し、地元企業等の連携による実践的な電子商取引に活用できる力を育成するための講習会を、県内商業高校の生徒にも参加を呼びかけ開催する。	弘実8、黒商8、三商8、八商7
		71	基本情報技術者試験講習会（県南地区）	生徒・教員	講師を招聘し、基本情報技術者試験の合格に向けた講習会を、県内商業高校の生徒・教員にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】 県内商業高校計12名 【教員】 県内商業高校計1名
		71	基本情報技術者試験講習会（津軽地区）	生徒・教員	同上	【生徒】 県内商業高校計12名 【教員】 県内商業高校計3名
		72	日商簿記検定2級講習会（県南地区1日目）	生徒・教員	講師を招聘し、日商簿記検定2級合格に向けた講習会を、県内商業高校の生徒にも参加を呼びかけ開催する。	【生徒】 13 【教員】 2
		72	日商簿記検定2級講習会（県南地区2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 32 【教員】 2
		72	日商簿記検定2級講習会（津軽地区）	生徒・教員	同上	【生徒】 7 【教員】 1



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 商業	R1	73	「電子商取引」に関する出前講座（1日目）	生徒・教員	拠点校が連絡調整を行い、県内のIT企業による電子商取引サイトの運用・管理に関する出前講座を県内各商業高校	
		73	「電子商取引」に関する出前講座（2日目）	生徒・教員	同上	
		73	「電子商取引」に関する出前講座（3日目）	生徒・教員	同上	
		73	「電子商取引」に関する出前講座（4日目）	生徒・教員	同上	
		73	「電子商取引」に関する出前講座（5日目）	生徒・教員	同上	
		74	「マーケティング」に関する出前講座（1日目）	生徒・教員	拠点校が連絡調整を行い、県内の企業によるマーケティングが果たす役割や実践例を学ぶ出前講座を県内各商業高校	
		74	「マーケティング」に関する出前講座（2日目）	生徒・教員	同上	
		74	「マーケティング」に関する出前講座（3日目）	生徒・教員	同上	
		74	「マーケティング」に関する出前講座（4日目）	生徒・教員	同上	
		74	「マーケティング」に関する出前講座（5日目）	生徒・教員	同上	
		75	各分野専門委員会開催（マーケティング・ビジネス経済分野）	教員	教科「商業」の専門分野ごとに専門委員を選出し、授業で使用する教材作成や指導方法等について、議論及び研究を重ね、教員のスキルアップと授業改善につなげる	各回15名程度
		75	各分野専門委員会開催（会計分野）	教員	同上	各回15名程度
		75	各分野専門委員会開催（ビジネス情報分野）	教員	同上	各回15名程度
		76	生徒商業研究発表大会の実施	生徒・教員	県内各校の代表生徒が集まって課題研究で学んだことについて、成果発表をする。	【生徒】56 【教員】21

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森	R2	1	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒	各学年の医学部医学科進学希望者を対象に、予備校講師による講習会等を実施する。	2年:71、3年:29 教員9
		1	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒	同上	3年:39 教員3
		1	医学部志望者対象学力向上セミナー（3日目）	生徒	同上	【生徒】 1年80、2年68
		2	東大志望者対象三校合同合宿	生徒	東京大学進学希望者を対象に、三校の教員や予備校講師による東京大学模試等の解説を実施する。	【生徒】 弘前16、八北1、八戸21 【教員】 計28名
		3	仮説立案のための研究会	教員	課題設定～仮説立案～検証の段階で散見される問題を取り上げ、具体的指導方法を紹介する。仮説を特徴によって分類し、生徒の指導に反映させる	連携校計39名
		3	仮説立案のための研究会（課題設定のためのワークショップ）	教員	同上	連携校
		3	仮説立案のための研究会（課題設定のためのワークショップ、探究型学習の展開に関する説明会）	教員	同上	連携校
		3	仮説立案のための研究会（探究学習の流れ（2・3年生徒対象））	教員	同上	連携校
		3	仮説立案のための研究会（探究型学習に関する意見交換）	教員	同上	連携校
		3	仮説立案のための研究会（仮説立案のためのワークショップ）	教員	同上	連携校
		3	仮説立案のための研究会（探究学習の流れ（教員対））	教員	同上	連携校
		3	仮説立案のための研究会（課題設定のためのワークショップ）	教員	同上	連携校
		3	仮説立案のための研究会（探究学習の流れ（1年生徒対象））	教員	同上	連携校
		4	即興型英語ディベート研究会（世界大会のパブリックビューイング、並びにディベート導入の基本的考えについての説明会）	教員	英語によるディベートのルール・流れを理解し、校内の普及に資する。ジャッジの技能を向上する（ジャッジ認定者）。	パブリックビューイング延べ17名、説明会8名
5	探究型学習発表会	教員	本校で実施している探究型学習の中間発表会の実施と参	連携校		



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原	R2	6	授業公開	生徒・教員	本校の授業を公開し、連携校教員に参加案内をする。	【生徒】地区の中学生83 【教員】中学校教員2
		7	理数科講演会（1日目）	生徒・教員	理数科の生徒を対象に講演会を実施し、青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の連携校・中学校に参加の案内をする	
		7	理数科講演会（2日目）	生徒・教員	同上	【教員】中学校教員2
		7	理数科講演会（3日目）	生徒・教員	同上	【教員】連携校2
		8	課題研究発表会	生徒・教員	理数科の生徒による課題研究発表会を実施し、学習成果を地区の連携校・中学校の生徒・教員と共有する。	【教員】連携校2 地区の中学校2
		9	難関大学対象模擬試験（1日目）	生徒	難関大学を志望する連携校の生徒に本校での受験を案内す	
		9	難関大学対象模擬試験（2日目）	生徒	同上	
		9	難関大学対象模擬試験（3日目）	生徒	同上	
		10	理数科課題研究に関する情報提供（理数科通信の発行）	生徒・教員	本校理数科が実施する講演会および発表会について理数科通信を発行してホームページに掲載したり、中学校向けの学校新聞を作成して地区中学校へ配布する。また、課題研究の報告書を作成して青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校に配布する。	【生徒】県内すべての高校・中学校 【教員】県内すべての高校・中学校
		10	理数科課題研究に関する情報提供（中学校向け学校新聞の作成）	生徒・教員	同上	【生徒】地区のすべての中学校 【教員】地区のすべての中学校
		10	理数科課題研究に関する情報提供（課題研究の報告書の配布）	生徒・教員	同上	【教員】青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校教員
		11	進学情報の提供	生徒・教員	本校が収集する進学に関する情報を連携校に提供する。	【生徒】地区内高校生 【教員】地区内高校の教員
12	五高通信	生徒・教員	地区内小・中学校に配布し、本校の教育活動についての理解を深めてもらう。	【生徒】地区内小・中学校 【教員】地区内小・中学校		

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
弘前	R2	13	東京大学学生サークル「フェアウィンド」による出張セミナー	生徒	東大生を招き、1年生を対象に大学紹介や勉強方法のワークショップを実施。高い学力を求められる医師志望の生徒にとっても、学習方法や心構えなどの点では大変参考になる内容である。重点校である弘前高を開催する。	【生徒】 中南地区・西北地区の連携校生徒21 【教員】 中南地区・西北地区の連携校5
		14	医学ゼミナール（医師を志す高校生支援事業）（1日目）	生徒	中南地区・西北地区連携校の医学科志望者のみに限定し、医師の講演を聞いたり、医師として必要なアウトプット方法を学んだりするなかで、医学科進学と医師となる覚悟を持たせる。	【生徒】 弘前97、中南地区・西北地区の連携校約60 【教員】 弘前14、中南地区・西北地区の連携校約10
		14	医学ゼミナール（医師を志す高校生支援事業）（2日目）	生徒	同上	【生徒】 中南地区・西北地区の連携校90 【教員】 中南地区・西北地区の連携校12
		15	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒・教員	各学年の医学部医学科進学希望者対象に、予備校講師による講習等を実施。教員は講習を見学することで、指導力向上につなげている。	【生徒】 中南地区・西北地区の連携校2・3年生151 【教員】 中南地区・西北地区の連携校約10
		15	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 中南地区・西北地区の連携校1・2年生194 【教員】 中南地区・西北地区の連携校約10
		16	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（1日目）	生徒・教員	最難関大学希望者を対象に、予備校講師による最難関大学模試の解説等を実施。生徒同士が小グループを作って英語や数学の学び合いなども行う。また、教員対象に指導力向上のワークショップも実施する。	【生徒】 青森、八戸、弘前を中心とした県内高校2年生58 【教員】 青森、八戸、弘前を中心とした県内高校教員64
		16	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 青森、八戸、弘前を中心とした県内高校2年生58 【教員】 青森、八戸、弘前を中心とした県内高校教員28
		16	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（3日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 青森、八戸、弘前を中心とした県内高校2年生58 【教員】 青森、八戸、弘前を中心とした県内高校教員17
		17	模擬試験解説会	生徒	河合塾主催の「東北大学オープン模試」の解説。参加校による合同開催であるが本校の受験生が多いことから窓口となって交渉する。	弘前107、中南地区・西北地区の連携校約30

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
三本木	R2	18	三本木高校英語指導力向上事業に係る研究会（1日目）	教員	県内の高校や近隣の中学校に、「縮約版を用いた授業」の公開およびビデオ紹介を行い、東京学芸大学の金谷憲名誉教授、東洋大学大田悦子准教授から助言を頂きながら教科指導力のさらなる向上を図る。	
		18	三本木高校英語指導力向上事業に係る研究会（2日目）	教員	同上	
		18	三本木高校英語指導力向上事業に係る研究会（3日目）	教員	同上	上十三地区連携校・中学校教員12
		19	授業研修会（拡大校内研修会）（体育）	教員	体育、外国語の研究授業を近隣の高校・中学校に公開し、授業者と参観教員が合同で研究協議を行うことで、教科指導力の向上について検討する	
		19	授業研修会（拡大校内研修会）（英語）	教員	同上	上十三地区連携校・中学校教員12
		20	進路研修会（小論文）	教員	小論文指導が年々増加しており、どのようなジャンルでも指導できるように教員の指導力を高めることを目的する。小論文指導のポイントを押さえながら、講演ではなく研修という形で実施する。	
		21	弘前大学医学科AO入試対策合同ワークショップ	生徒・教員	本校のOBを招いて、弘前大学医学科AOの入試対策としてワークショップを実施し、指導と助言をしてもらう。地域の医学科志望生徒の資質向上と相互の刺激のための研修とする。	医学科を志望する生徒16
		22	総合的な探究の時間「大学連携セミナー」の公開	教員	総合的な探究の時間において、探究活動を進める手法などについての理解を深めるため、大学教授等によるセミナーを開催し、実施状況を公開する。	
		23	校内課題研究発表会	教員	GSコースにおける課題研究（総合的な探究の時間）の研究成果を公開する。	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
田名部	R2	24	むつ市主催「まさかり高校」医学部進学・特進コース	生徒・教員	予備校講師を招聘して講習会、大学見学、予備校講習への参加等の取組をむつ市が主催となって行う。事業主担当は田名部高校が行う。	【生徒】計36名
		25	英語指導力向上事業研究協議会（1日目）	教員	「TANABU MODEL」（英語に関する本校の指導法）に基づく公開授業及び研究協議会を実施する。その際には県内英語教員への参加を案内する。	
		25	英語指導力向上事業研究協議会（2日目）	教員	同上	
		25	英語指導力向上事業研究協議会（3日目）	教員	同上	
		26	公務員セミナー（1日目）	生徒	国家・地方公務員試験対策について、上野法律ビジネス専門学校講師を招聘し、志望生徒を対象に講習会を開催する。対策分野は一般教養・作文・面接とする。その際には近隣高校への参加を案内する。	
		26	公務員セミナー（2日目）	生徒	同上	
		26	公務員セミナー（3日目）	生徒	同上	
		27	大学入学共通テスト研究ワークショップ	教員	予備校講師を招聘し、大学入学共通テストへ向けて生徒への指導法等のワークショップを実施する。実施教科は数学を予定。その際には近隣高校への参加を案内する。	
		28	田名部高校課題研究発表会・探究活動における「課題設定」のための校内研修会（1日目）	生徒・教員	本校の総合的な探究の時間における実施内容や指導方法に関する講演会や発表会を開催し、近隣高校へも参加を案内	
		28	田名部高校課題研究発表会・探究活動における「課題設定」のための校内研修会（2日目）	生徒・教員	同上	
		29	THE プロフェッショナル（1日目）	生徒	本校で年間8回程度実施する職業人による講演会について、近隣高校への参加を案内する。	
		29	THE プロフェッショナル（2日目）	生徒	同上	
		29	THE プロフェッショナル（3日目）	生徒	同上	
		29	THE プロフェッショナル（4日目）	生徒	同上	
29	THE プロフェッショナル（5日目）	生徒	同上			

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
八戸	R2	30	卒業研究発表会	生徒	総合型・学校推薦型選抜等で大学進学が決定した生徒が卒業論文を制作し8分間発表。その発表に対して、参加者との質疑応答を実施する。	【生徒】 八東1、八北3 【教員】 八東1、八北1
		31	三八地区進路指導合同研修会	教員	河合塾本郷校舎長の青木緑氏を迎えて、高い志望を持っている生徒の指導についての実践例を学ぶ。実際に指導する際の注意点等をグループで検討することによって理解を深め、各校で生徒たちを志望達成へ導くための指導の参考とする。	八北4、八東9
		32	医師を志す高校生支援事業（1年生対象）	生徒・教員	医学科志望者対象学力向上セミナー1年生年2回、2年生年3回、3年生年2回。地区の生徒対象。八戸高校を会場に実施。予備校講師からワークショップ等を含めた受験対策の指導を受ける。	【生徒】 八北、聖ウルスラ、三本木 【教員】 八北、聖ウルスラ、三本木 各2名
		32	医師を志す高校生支援事業（2年生対象）	生徒・教員	同上	【生徒】 八戸、八北、八東、三本木、三沢、八工大二 計57名 【教員】 八北、三本木 各2名、八東、三沢、八工大二 各4名、野辺地1
		33	難関大学志望者合同進学合宿（1日目）	生徒・教員	県内の超難関大志望の生徒対象として、7月は駿台予備校の講師の指導を受ける。12月は各校の教員と鉄緑会の講師が模擬試験の問題の解説を生徒にする。3月は各校の教員による模擬試験の問題の解説。さらに、グループで東大の入試問題について分析を行う。	【生徒】 青森20、弘前16、八北2 【教員】 青森5、弘前7、五所川原2、木造5、中里2、青南2、大湊4、青北4、田名部9、八東4、三沢2、五戸2、六ヶ所1、八戸北10
		33	難関大学志望者合同進学合宿（2日目）	生徒・教員	同上	同上
		33	難関大学志望者合同進学合宿（3日目）	生徒・教員	同上	同上
		34	駿台予備学校の講師を招いての講習	生徒	東北大志望者対象。駿台予備学校の講師を招いての講習	
		35	東北大学直前対策講座	生徒	河合塾の講師を招いての東北大志望者への講習。	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原農林	R2	36	GLOBALG.A.P.国際認証教育に係る取組の公開（GLOBALG.A.P活動の公開）	生徒・教員	① G A P 活動の公開 ② G A P 認証取得のためのコンサルティング活動 ③ 認証審査の公開	【生徒】 柏農GAP担当20 【教員】 柏農教諭・実習助手6
		36	GLOBALG.A.P.国際認証教育に係る取組の公開（コンサルティング活動）	生徒・教員	同上	【生徒】 認証取得予定の柏農20 【教員】 柏農教諭・実習助手6
		36	GLOBALG.A.P.国際認証教育に係る取組の公開（審査日）	生徒・教員	同上	【生徒】 認証取得予定の柏農20 【教員】 柏農教諭・実習助手6
		37	海外における農産物流通状況、りんご輸出等に関する学習会	生徒・教員	① 農産物流通状況に関する講義（JETRO青森） ② りんご輸出等に関する学習会（国際交流課、りんご果	
		38	最新農業機械講習会～スマート農業実演会～（協力企業：みちのくクボタ）（1日目）	生徒・教員	・施肥量をコントロールする可変施肥田植機の実演と講義 ・食味・収量センサー付コンバインでの収穫体験	
		38	最新農業機械講習会～スマート農業実演会～（協力企業：みちのくクボタ）（2日目）	生徒・教員	同上	
		39	測量実習 出前講座	生徒・教員	測量の最新技術についての講義と実習。	
三本木農業	R2	40	生徒間の連携リーダー研修会（1日目）	生徒	複数の生徒が集まり、各校の取り組み状況や課題等について話し合うことによってリーダーとしてのレベル向上を図	【生徒】 名農、七戸、五農、柏農、弘実 【教員】 計6名
		40	生徒間の連携リーダー研修会（2日目）	生徒	同上	【生徒】 名農、七戸、五農、柏農、弘実 【教員】 計6名
		40	生徒間の連携リーダー研修会（名久井農業高校「JGA P」認証に向けた交流会）	生徒	同上	【生徒】 13 【教員】 1
		41	農業鑑定競技会（書類による競技）	生徒・教員	各校の特色ある学校行事に参加することで生徒の交流を深めること。また、また活動意欲の向上を促す。	
		41	農業鑑定競技会（実物競技）	生徒・教員	同上	
		42	生徒・教員間の連携各校の特色ある学校行事への参加（公開授業）	生徒・教員	各種技術講習や授業の公開等を実施することで情報交換及び資質の向上を目指す。	【生徒】 名農5 【教員】 名農2、柏農1
		42	生徒・教員間の連携各校の特色ある学校行事への参加（提案者事業実施制度成果報告会）	生徒・教員	同上	【教員】 名農2、七高1



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 工業	R2	43	① I T パスポート受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施 ② 二級ボイラー技士受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施	生徒	① I T パスポート合格に向け合同の講習会を実施する。 ② 二級ボイラー技士合格に向け合同の講習会を実施する。	連携校の資格受験希望者計10名程度
		43	① I T パスポート受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施 ② 二級ボイラー技士受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施	生徒	同上	連携校の資格受験希望者計10名程度
弘前 工業	R2	44	高大連携による東北能開大青森校の課題研究発表会への参加及び校内見学	生徒・教員	2校の情報技術科2年生が、東北能開大青森校の課題研究発表会の課題研究発表会に参加することで3年次の課題研究に対する取り組みの参考にする。また、上級学校への進学意識を高める。	【生徒】 弘工卒業の職短生徒
八戸 工業	R2	45	ものづくりコンテスト（旋盤）に向けた学び合い	生徒・教員	地域の技術力や課題を考えながら自らの技能向上につなげ、将来的には地域産業を支えたいと強く思える人財を育成する。 (1) 旋盤の外部講師による合同講義 (2) 旋盤の生徒同士による技術交流 (3) 地域機械産業マップを作成	【生徒】 十工1年2、2年4、3年2 【教員】 十工2
		46	SDGs工業アクション2020～素形材産業とエネルギー問題を考える～	生徒・教員	地域産業を学び、高校生が地域産業特有のエネルギー問題について深く考え、研究活動を行う。 (1) 未利用熱エネルギーに関する外部講師による合同講義 (2) 蓄熱材料研究 (3) 未利用熱エネルギーマップを作成	【生徒】 十工3年35 【教員】 十工3
		47	ものづくりコンテスト（電子回路組立）に向けた学び合い	生徒・教員	地域の技術力や課題を考えながら自らの技能向上につなげ、将来的には地域産業を支えたいと強く思える人財を育成する。 (1) 電子回路組立の外部講師による合同講義 (2) 電子回路組立の生徒同士による技術交流 (3) 地域電子産業マップを作成	【生徒】 十工1年1、2年5 【教員】 十工1



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 商業	R2	48	実践から学ぶマーケティング出前授業（1日目）	生徒・教員	地元企業におけるマーケティングの実践事例等の講義を通して、マーケティングが果たす役割について理解させ、ビジネスを適切に展開できる力の育成につなげるための出前授業を、各商業高校で実施する。	【生徒】135 【教員】5
		48	実践から学ぶマーケティング出前授業（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】40 【教員】2
		49	県内IT企業による出前授業（弘前実業）	生徒	県内IT企業が情報処理科の課題研究等において、これまでの学習内容を活用したプログラミング指導やアプリ開発支援等を行い、生徒の実践力を高めるための出前授業を、各商業高校で実施する。	
		49	県内IT企業による出前授業（黒石商業）	生徒	同上	
		49	県内IT企業による出前授業（三沢商業）	生徒	同上	
		49	県内IT企業による出前授業（八戸商業）	生徒	同上	
		49	県内IT企業による出前授業（青森商業）	生徒	同上	
		50	基本情報技術者試験講習会（津軽地区）	生徒・教員	拠点校が招聘講師と日程調整し、津軽・県南の2地区で開催する。	【生徒】弘実、黒商 【教員】計3名
		50	基本情報技術者試験講習会（県南地区）	生徒・教員	同上	【生徒】三商、八商 計16名 【教員】計7名
		51	日商簿記指導力強化セミナー	教員	年々内容が進化している日商簿記検定について、拠点校が講師を招聘して実施する。	弘実、黒商、三商、八商、大湊、六ヶ所、鱒ヶ沢、弘前東、五所商
		52	プログラム言語講習会	教員	新学習指導要領の実施を見据え、科目「プログラミング」の学習で取り入れるプログラム言語の指導法について、拠点校が講師を招聘して実施する。	十西、弘実、黒商、三商、八商、大湊、川内校舎、鶴田
		53	起業家による講演会及び座談会	教員	マーケティングや商品開発等に携わっている企業人を、拠点校が講師を招聘して実施する。	弘実、黒商、三商、八商、十西、百石、七戸、大湊、鱒ヶ沢
		54	小論文講習会	生徒・教員	専門高校生の進学対策として小論文に関する講習会を実施し、教員及び生徒が小論文の書き方等について学ぶことができるよう、拠点校が講師を招聘して実施する。	【生徒】弘実、八商、三商、黒商、大湊、川内、六ヶ所、弘前東 【教員】弘実、八商、三商、黒商、大湊、川内、六ヶ所、弘前東
		55	各分野専門委員会開催（1日目）	教員	教科「商業」の専門分野ごとに専門委員を選出し、授業で使用する教材作成や指導方法等について、議論及び研究を重ね、教員のスキルアップと授業改善につなげる。	各分野各回15名程度
		55	各分野専門委員会開催（2日目）	教員	同上	各分野各回15名程度
		55	各分野専門委員会開催（3日目）	教員	同上	各分野各回15名程度

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森	R3	1	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒・教員	各学年の医学部医学科進学希望者を対象に、予備校講師による講習会等を実施する。	【生徒】 2学年:青東11、青南2、田名部11 3学年:青東3、青南1、田名部2
		1	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 3学年:青東6、青南4、田名部4
		2	最難関大学志望者合同進学合宿	生徒・教員	東京大学進学希望者を対象に、三校の教員や予備校講師による東京大学模試等の解説を実施する。	【生徒】 弘前8、八戸28、三本木3、田名部1
		3	グローバル交流事業（台湾ワシントン高校との「水」「絶滅危惧種」に関する意見発表会）	生徒・教員	文化の違いを理解するためのオンラインによる交流会。県内の高校と海外の提携校をつなぐ。	
		3	グローバル交流事業（青森サイトフォーラム）	生徒・教員	同上	
		3	グローバル交流事業（台湾中正高校主催The 2021 International Senior High School Students Summit）	生徒・教員	同上	
		3	グローバル交流事業（シンガポールナンヤン高校との交	生徒・教員	同上	
		3	グローバル交流事業（青森中央学院大学留学生との交流	生徒・教員	同上	
		3	グローバル交流事業（台湾ワシントン高校との交流	生徒・教員	同上	
		3	グローバル交流事業（シンガポールナンヤン高校との交	生徒・教員	同上	
		3	グローバル交流事業（異文化理解のためのパネルディス	生徒・教員	同上	
		4	探究学習の評価に関する学習会（検証のためのWS）	教員	探究学習の評価に関する学習会。ルーブリックの作成や評価方法等に関して情報交換を行う。	県内14
		4	探究学習の評価に関する学習会（八戸北高校教員研修）	教員	同上	約50
		4	探究学習の評価に関する学習会（田名部高校1年課題設定のためのWS）	教員	同上	【生徒】 1年:約240 【教員】 20
		4	探究学習の評価に関する学習会（弘前中央高校教員研	教員	同上	約50
		4	探究学習の評価に関する学習会（三沢高校1年生対象WS 探究学習の意義）	教員	同上	【生徒】 三沢約240 【教員】 20
		4	探究学習の評価に関する学習会（三沢高校1年生対象WS 探究学習シミュレーション）	教員	同上	【生徒】 三沢約240 【教員】 20
		4	探究学習の評価に関する学習会（三沢高校発表会オブザーバー）	教員	同上	【生徒】 三沢全学年
		4	探究学習の評価に関する学習会（三沢高校1年生対象WS 発表分析会）	教員	同上	【生徒】 三沢約240 【教員】 20
		4	探究学習の評価に関する学習会（三沢高校1年生対象WS 過去の事例研究）	教員	同上	【生徒】 三沢約240 【教員】 20
4	探究学習の評価に関する学習会（三沢高校1年生対象WS 課題設定）	教員	同上	【生徒】 三沢約240 【教員】 20		
5	外国人労働者の受け入れに関する研究会	生徒	在日外国人が置かれている状況について理解を深めるための講座。外部講師を招聘する。	グローバルゼミ所属36		
青森	R3	6	探究学習と進路実現に関する情報交換会（1日目）	教員	学校推薦型・総合選抜型入試と探究学習の関連についての情報交換会。外部講師を招聘（オンライン）する。	県内14

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
		6	探究学習と進路実現に関する情報交換会（2日目）	教員	同上	約50
		7	「深い学び」をもたらすホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の取組（1日目）	教員	各学校1名配置の家庭科教員が参加しながら研究協議を行う。各校の調理室、被服室等の状況を把握するために学校訪問を実施して、効果的な活用方法等を検討する。	参加希望教員
		7	「深い学び」をもたらすホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の取組（2日目）	教員	同上	参加希望教員
		7	「深い学び」をもたらすホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の取組（3日目）	教員	同上	参加希望教員

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原	R3	8	理数科講演会	生徒・教員	本校理数科の生徒を対象に実施する講演会における講師の指導内容を、青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校・中学校の生徒・教員と共有する。	【教員】 西北地区連携校1
		9	校内課題研究発表会	生徒・教員	本校理数科の生徒が行う課題研究発表会において、その成果を、青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校・中学校の生徒・教員と共有する。	【教員】 西北地区中学校教員1名、連携校2、保護者24
		10	総合的な探究成果発表会	生徒・教員	本校普通科の生徒による総合的な探究成果発表会において、得られた成果を地区の高校・中学校の生徒・教員と共有する。	五所川原市役所、青森県スポーツ科学センター、ローソン五所川原旭町店職員4、保護者26、西北地区中学校教員5、西北地区連携校5 計40名
		11	理数科課題研究に関する情報提供（理数科通信の発行）	生徒・教員	本校理数科が実施する講演会および発表会について、理数科通信をホームページに掲載するとともに、中学校向けの学校新聞を地区中学校に配付し、内容や成果を中学校の教員や生徒と共有する。また、課題研究の報告書を青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び地区の高校に配付し、その成果を共有する。	
		11	理数科課題研究に関する情報提供（中学校向け学校新聞の作成）	生徒・教員	同上	西北地区の中学校の生徒・教員
		11	理数科課題研究に関する情報提供（課題研究の報告書の配付）	生徒・教員	同上	青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校及び西北地区高校教員
		12	進学情報の提供	生徒・教員	本校が収集する進学に関する情報を提供し、連携校生徒の進路志望達成の一助とする。	西北地区の高校の生徒・教員
		13	五高通信	生徒・教員	地区内小・中学校に配付し、本校の取組を地域の小・中学校の児童生徒・教員と共有する。	西北地区の小・中学校の児童・生徒及び教員

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
弘前	R3	14	医学ゼミナール（医師を志す高校生支援事業）	生徒	中南地区・西北地区連携校の医学部医学科を希望する生徒に限定し、医師の講演を聴いたり、医師として必要なアウトプット方法を学ぶ中で、医師となる覚悟を育成する。	【生徒】 弘中央11、弘南3、黒石1、五所川原15、尾上総合1 【教員】 弘中央4、弘南1、黒石1、五所川原5、尾上総合1
		15	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒・教員	各学年毎の医学部医学科進学希望者対象に、予備校講師による講習等を実施する。教員も参観することで指導力向上に繋げる。	【生徒】 弘中央42、弘南25、五所川原19、黒石4、東奥義塾17、聖愛3 【教員】 弘中央1、黒石1
		15	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 弘中央69、弘南23、黒石3、五所川原15 【教員】 弘中央1、黒石1、金木1
		16	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（1日目）	生徒・教員	最難関大学希望者を対象に、予備校講師による最難関大学模試の解説会やワークショップを通して学びあいの機会を設ける。また、教員対象のワークショップを実施し、教科指導力の向上を図る。	【生徒】 青森21、八戸33、田名部1、八北2、三本木3 【教員】 青森10、田名部1、八戸15、三本木2
		16	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 八戸28、三本木3、田名部1、青森24 【教員】 八戸5、三本木1、青南4、金木1、野辺地2、六ヶ所2、青森12
		16	最難関大学志望者対象県内合同進学合宿（3日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 青森25、八戸32、田名部1、八北1、三本木1 【教員】 青森8、八戸5、三本木1、三沢1、大湊1、中里1、金木1
		17	東京大学学生サークル「フェアウィンド」による出張セミナー	生徒	1年生を対象に東京大学の学生によるセミナーを開催する。大学生の目線から、東京大学の魅力についてプレゼンテーションをしてもらうとともに、勉強方法や高校生活の心構えなどに関するワークショップを実施し、最難関大学への興味・関心・意欲を育てる。	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
三本 木	R3	18	英語指導力向上研究会（1日目）	教員	中高一貫校における英語教科指導力の向上に向け、外部講師（東京学芸大学名誉教授 金谷憲氏、東洋大学准教授 大田悦子氏）を招き研究会を行い、本校独自の教授法(Sambongi Method) について研究する。	
		18	英語指導力向上研究会（2日目）	教員	同上	
		18	英語指導力向上研究会（3日目）	教員	同上	上十三地区中学校3、県外高校1
		19	授業研修会（拡大校内研修会）（国語）	教員	国語、理科、音楽の研究授業を近隣の高校・中学校に公開し、授業者と参観教員が合同で研究協議を行うことで、教科指導力の向上について検討する。	
		19	授業研修会（拡大校内研修会）（音楽）	教員	同上	連携校9
		20	弘前大学医学科AO入試対策合同ワークショップ	生徒・教員	本校のOBを招いて、弘前大学医学科AOの入試対策としてワークショップを実施し、指導と助言をしてもらう。地域の医学科志望生徒の資質向上と相互の刺激のための研修	
		21	総合的な探究の時間「大学連携セミナー」の公開	教員	総合的な探究の時間において、探究活動を進める手法などについての理解を深めるため、大学教授等によるセミナーを開催し、実施状況を公開する。	
		22	校内課題研究発表会	教員	GSコースにおける課題研究（総合的な探究の時間）の研究成果を公開する。	
		23	課題探究活動についての協議会	教員	本校の課題探究活動の取組状況を報告し、助言者によるアドバイスを頂きながら、よりよい活動に向けて協議する。	



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
田名部	R3	24	むつ市主催「まさかり高校」医学部進学・特進コース（1日目）	生徒・教員	予備校講師を招聘して講習会、大学見学、予備校講習への参加等の取組みをむつ市が主催となつて行う。事業主担当は田名部高校が行う。	【生徒】地区の連携校10
		24	むつ市主催「まさかり高校」医学部進学・特進コース（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】地区の連携校5
		25	英語指導力向上事業研究協議会（1日目）	教員	「TANABU MODEL」（英語に関する本校の指導法）に基づく公開授業及び研究協議会を実施する。その際には県内英語教員への参加を案内する。	
		25	英語指導力向上事業研究協議会（2日目）	教員	同上	
		25	英語指導力向上事業研究協議会（3日目）	教員	同上	
		26	公務員セミナー（1日目）	生徒	国家・地方公務員試験対策について、講師を招聘し、志望生徒を対象に講習会を実施する。対策分野は一般教養・作文・面接とする。その際には連携校への参加案内をする。	
		26	公務員セミナー（2日目）	生徒	同上	
		27	育てる視点－教え方のコツ－（数学）	教員	講師の授業を見学し、生徒への指導法等を教員間で話し合うことにより、自らの授業の質を高め、生徒を育てる方法を身に付ける。	連携校4
		28	THEプロフェッショナル（1日目）	生徒	本校で年間8回程度実施する職業人による講演会について、近隣高校へ参加案内をする。	
		28	THEプロフェッショナル（2日目）	生徒	同上	
		28	THEプロフェッショナル（3日目）	生徒	同上	
		28	THEプロフェッショナル（4日目）	生徒	同上	



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
八戸	R3	29	卒業研究発表会	生徒	総合型・学校推薦型選抜等で大学進学が決定した生徒が卒業論文を制作し8分間発表。その発表に対して、参加者との質疑応答を実施する。	【生徒】 八東2、八北2 【教員】 八東1、八北1
		30	東北大学OB・OGによる座談会	生徒	東北大学の研究内容・学生生活等について理解を深めるために現役生と語り合う会。現役の東北大生(本校卒業生)に大学生活や大学について説明してもらい質疑する中で生徒自身の進路について知る機会とする。	【生徒】 八西1、八東2、八北10 【教員】 八西1、八東1、八北2
		31	サイエンススタディプロジェクト	生徒	自然科学系の研究を行っている生徒対象。弘前大学理工学研究科教授鳥飼宏之氏を講師にお招きして研究へのアプローチの仕方と研究方法・手法等について講義を行う。	【生徒】 八東6、八北15 【教員】 八東1、八北2
		32	医師を志す高校生支援事業（1年生対象）	生徒・教員	医学科志望者対象学力向上セミナー1年生年2回、2年生年3回、3年生年2回。地区の生徒対象。八戸高校を会場に実施。予備校講師からワークショップ等を含めた受験対策の指導を受ける。	【生徒】 八東2、八北7、三本木7、三沢1 【教員】 八東、八北、三本木、三沢各1名
		32	医師を志す高校生支援事業（2年生対象）	生徒・教員	同上	【生徒】 八東2、八北2、三本木7、三沢2、聖ウルスラ3 【教員】 八東、八北、三本木、三沢、聖ウルスラ各1名
		32	医師を志す高校生支援事業（3年生対象）	生徒・教員	同上	【生徒】 八東1、八北4、三本木9、八工大2 【教員】 八東、八北、三本木、八工大各1名
		33	最難関大学志望者合同進学合宿（1日目）	生徒・教員	県内の超難関大志望の生徒対象。県総合学校教育センターを会場に実施。7月は予備校の講師の指導を受ける。12月は各校の教員と鉄緑会の講師が模擬試験の問題の解説を生徒にする。3月は各校の教員による模擬試験の問題の解説。さらに、グループで東大の入試問題について分析を行う。	【生徒】 青森21、弘前9、田名部1、三本木3、八北2 【教員】 青森8、田名部2、大湊1、弘前6、弘中央2、五所川原2、木造2、金木2、三本木2、七戸2、八東1、八北4
		33	最難関大学志望者合同進学合宿（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 青森21、弘前9、田名部1、三本木3、八北2 【教員】 青森8、田名部2、大湊1、弘前6、弘中央2、五所川原2、木造2、金木2、三本木2、七戸2、八東1、八北4
		33	最難関大学志望者合同進学合宿（3日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 青森21、弘前9、田名部1、三本木3、八北2 【教員】 青森8、田名部2、大湊1、弘前6、弘中央2、五所川原2、木造2、金木2、三本木2、七戸2、八東1、八北4
		34	駿台予備学校の講師を招いての講習	生徒	東北大志望者対象、駿台予備学校の講師を招いての講習会。	地区の希望する生徒
35	東北大学直前対策講座	生徒	河合塾の講師を招いての東北大志望者への講習。	地区の希望する生徒		

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原農林	R3	36	GLOBALG.A.P.国際認証教育に関する勉強会（1日目）	生徒・教員	①G A P活動の公開 ②認証審査の公開	【生徒】連携校25 【教員】連携校3
		36	GLOBALG.A.P.国際認証教育に関する勉強会（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】連携校5 【教員】連携校2
三本木農業・三本木農業恵拓	R3	37	グローバル人材育成事業 ○海外との食文化交流への参加（1日目）	生徒・教員	三農が推進する令和3年度グローバル社会を主体的に生き抜く人材育成事業へ名農の生徒と教員が参加することによって、農業や食品を学ぶ生徒が県南地域の食文化を理解し、その特徴を台湾の台北市立松山高級工業職業学校にZoomで紹介し、食文化と多様性の理解を図ることを目的に行う。	【教員】3
		37	グローバル人材育成事業 ○海外との食文化交流への参加（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】約30 【教員】3
		38	特色ある学校行事 ○研究発表会への相互参加	生徒・教員	三農、名農では、それぞれが課題研究成果発表会（プロジェクト発表会）を実施している。他校の発表会に参加し、見学をすることで生徒の交流と学びの深化を図る。	【生徒】約400 【教員】約40
		39	特色ある取り組み ○G A P学習会の開催（J G A P認証取得に向けた交流活動）	生徒・教員	G A Pについて生徒同士が認証に必要な知識や生産管理方法などを学習し、認証に向けたきっかけ作りとなるように学習会をお互いに開催する。	【生徒】10 【教員】1
		39	特色ある取り組み ○G A P学習会の開催（J G A P認証新規審査会）	生徒・教員	同上	【教員】1

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森工業	R3	40	ITパスポート受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施	生徒	ITパスポート合格に向け合同の講習会を実施する。	
		41	二級ボイラー技士受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施	生徒	二級ボイラー技士合格に向け合同の講習会を実施する。	
		42	専門高校と特別支援学校とのものづくりを通じた交流	生徒	障害のある生徒と障害のない生徒とがともに学び、同世代間のつながりを深め、住み慣れた地域での自立と、もし自分がその立場だったらどうあってほしいかを考え、誰もが幸せに暮らせる社会を築くという視点を養う。	【生徒】 連携校の希望生徒 【教員】 指導教員及び希望する教員
		43	ものづくりコンテスト（各部門）後に合同反省会を実施（アンケート形式）	生徒	ものづくりコンテスト終了後、合同で早く良い作品をつくるための対策や失敗談と改善方法を検討するために反省会を行い、ものづくりのコツを共有して技術の向上を図る。	【生徒】 大会参加選手と付き添い 【教員】 指導教員及び希望する教員
弘前工業	R3	44	高校生ものづくりコンテスト電気工事部門研修会（1日目）	生徒・教員	高校生ものづくりコンテスト電気工事部門参加生徒及び指導教員を対象に、外部講師による技術研修会を実施する。	【生徒】 五工電気科選手1 【教員】 五工電気科2
		44	高校生ものづくりコンテスト電気工事部門研修会（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 五工電気科選手1 【教員】 五工電気科2
		45	高大連携による東北能開大青森校の課題研究発表会への参加及び校内見学	生徒・教員	2校の情報技術科2年生が、東北能開大青森校の課題研究発表会の課題研究発表会に参加することで3年次の課題研究に対する取り組みの参考にする。また、上級学校への進学意識を高める。	【生徒】 弘工卒業の職短生徒
八戸工業	R3	46	SDGs工業アクション2021（2年目/2年事業）～素形材産業とエネルギー問題を考える～（蓄熱材料研究）	生徒・教員	地域産業を学び、高校生が地域産業特有のエネルギー問題について深く考え、研究活動を行う。	
		47	旋盤技術の学び合いで未来の地域機械産業の担い手育成（2年目/2年事業）（旋盤の外部講師による合同講義、旋盤の生徒同士による技術交流）	生徒・教員	地域の技術力や課題を考えながら自らの技能向上につなげ、将来的には地域産業を支えたいと強く思える人財を育成する。	【生徒】 十工1・2年2 【教員】 十工2
		47	旋盤技術の学び合いで未来の地域機械産業の担い手育成（2年目/2年事業）（地域機械産業マップを作成）	生徒・教員	同上	
		48	電子回路技術の学び合いで未来の地域電子産業の担い手育成（2年目/2年事業）（電子回路組立の外部講師による合同講義、電子回路組立の生徒同士による技術交流）	生徒・教員	地域の技術力や課題を考えながら自らの技能向上につなげ、将来的には地域産業を支えたいと強く思える人財を育成する。	【生徒】 十工1・2年2 【教員】 十工2
		48	電子回路技術の学び合いで未来の地域電子産業の担い手育成（2年目/2年事業）（地域電子産業マップを作成）	生徒・教員	同上	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 商業	R3	49	地元産業の研究（弘前実業高校）	生徒	課題研究等において、これまでの学習内容に関連する県内企業を調査・研究し、連携企業を選定してその企業の有する技術等の体験や学習をする。企業の選定に当たっては、各校における調査・研究内容が重複しないよう、情報共有を行い、令和4年度のさんフェア発表に向けて準備を進める。	
		49	地元産業の研究（黒石商業高校）	生徒	同上	
		49	地元産業の研究（三沢商業高校）	生徒	同上	
		49	地元産業の研究（八戸商業高校）	生徒	同上	
		49	地元産業の研究（黒石高校）	生徒	同上	
		49	地元産業の研究（十和田西高校）	生徒	同上	
		49	地元産業の研究（五所川原商業高校）	生徒	同上	
		49	地元産業の研究（青森商業高校）	生徒	同上	
		50	県内IT企業による出前授業（弘前実業高校）	生徒	情報処理科の課題研究等において、県内IT企業がこれまでの学習内容を活用したプログラミング指導やアプリ開発支援等を行い、生徒の実践力を高めるための出前授業を、各商業高校で実施する。各校の取組について情報共有を行い、今後の学習活動の参考とする。	
		50	県内IT企業による出前授業（黒石商業高校）	生徒	同上	
		50	県内IT企業による出前授業（三沢商業高校）	生徒	同上	
		50	県内IT企業による出前授業（八戸商業高校）	生徒	同上	
		50	県内IT企業による出前授業（青森商業高校）	生徒	同上	
		51	日商簿記検定2級講習会	生徒・教員	拠点校が招聘講師と日程調整し、津軽・県南の2地区で開催する。	【生徒】弘実、黒商、八商、三商 【教員】計11名
		52	情報処理技術者試験講習会	生徒・教員	拠点校が招聘講師と日程調整し、津軽・県南の2地区で開催する。	【生徒】黒商、八商、三商、弘前東 【教員】計4名
		53	日商簿記指導力強化セミナー	教員	年々出題内容の難易度が高まっている日商簿記検定について、拠点校が講師を招聘して実施する。	弘実、黒商、三商、八商、大間、弘前東、五所商
		54	プログラミング指導法研修会	教員	新学習指導要領の実施を見据え、科目「プログラミング」の学習で取り入れるプログラム言語の指導法について、拠点校が講師を招聘して実施する。	弘実、黒商、三商、八商、百石、田名部、鱈ヶ沢
		55	起業家による講演会及び座談会	教員	マーケティングや商品開発等に携わっている企業人を、拠点校が講師を招聘して実施する。	弘実、黒商、三商、八商、十西、百石、七戸、大湊、鱈ヶ沢
		56	各分野専門委員会開催（マーケティング・ビジネス経済分野）	教員	教科「商業」の専門分野ごとに専門委員を選出し、授業で使用する教材作成や指導方法等について、議論及び研究を重ね、教員のスキルアップと授業改善につなげる。	各分野各回15名程度
		56	各分野専門委員会開催（会計分野）	教員	同上	各分野各回15名程度
56	各分野専門委員会開催（ビジネス情報分野）	教員	同上	各分野各回15名程度		
57	生徒商業研究発表大会の実施	生徒・教員	県内の商業科目を学ぶ各校の代表生徒が集まり、課題研究等で取り組んだ内容について、成果発表をする。	【生徒】弘実、黒商、八商、三商 【教員】計20名		



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森	R4	1	医学部志望者対象学力向上セミナー（1日目）	生徒・教員	各学年の医学部医学科進学希望者を対象に、予備校講師による講習会等を実施する。	【生徒】 3学年28(青森28) 2学年62(青森59、青森南1、青森明の星2) 【教員】 9(青森7 青森南1 青森明の星1)
		1	医学部志望者対象学力向上セミナー（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 1学年80(青森40、青森東、20、青森南5、田名部15) 2学年65(青森30、青森東18、青森南6、田名部11) 【教員】 10(青森4 青森東4 青森南1 田名部1)
		2	最難関大学志望者合同進学学習会	生徒・教員	東京大学をはじめとする最難関大学への進学希望者を対象に、青森高校・弘前高校・八戸高校の教員による東京大学模試等の解説講義等の学習プログラムや外部人材を用いた進学意識向上のためのプログラムを実施する。また、解説講義を公開研修とすることで県内教員の指導力向上につなげる。（3回中本校主管は1回）	【生徒】 67(青森22、弘前14、八戸25、三本木3、田名部2、八戸北1) 【教員】 31(青森15、弘前5、八戸5、田名部1、三本木1、八戸北1、野辺地1、金木1、弘前南1)
		3	グローバル交流事業	生徒	文化の違いを理解をするためのオンラインによる交流会を実施する。県内の高校と海外の提携校をつなぐ。	青森480、青森中央学院大学10、台湾ワシントン10、シンガポールナンヤン10
		4	探究学習の評価に関する学習会	教員	探究学習の評価に関する学習会を実施する。ルーブリックの作成や評価方法等に関して情報交換を行う。	青森明の星1、八工大二1、木造1、八戸3、五所川原工2、弘中央3
		5	「深い学び」をもたらすホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の取り組み（1日目）	教員	各学校1名配置の家庭科教員が参加しながら研究協議を行う。各校の調理室、被服室等の状況を把握するために学校訪問を実施して、効果的な活用方法等を検討する。	青森1、五所川原1
		5	「深い学び」をもたらすホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の取り組み（2日目）	教員	同上	青森1、五所川原1
		5	「深い学び」をもたらすホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の取り組み（3日目）	教員	同上	青森1、五所川原1
		6	中間発表分析会	生徒	中間発表を観察・分析する（対象生徒の理解）	当該校生徒約200名
		7	課題設定のための研究会	生徒	探究学習と調べ学習の違い、課題と仮説の概念、検証計画等の理解を深めるワークショップを実施する。	当該校生徒約200名
		8	課題設定のための研究会	教員	課題設定時に起きる問題点と教員の介入・指導の仕方に関するワークショップを実施する。	青森西3、青森北1、弘前南1、弘前中1、弘前工1、五所川原1、五所川原工1、黒石1、木造3、金木1、八工大二1、八戸水産1、田名部2、大間1、大湊1、三沢1、三本木2、七戸3、野辺地1、六ヶ所1、盲学校1
		9	事例分析・指導法研究会	教員	探究活動の質の分析と教員の介入方法に関するワークショップを実施する。	青森西3、金木1、木造1、五所川原1、八戸北1、八工大二1、八戸中央1、八戸水産1、大湊3、田名部1、六ヶ所1、七
10	検証のためのワークショップ	教員	入試と探究学習の関係性、探究学習の質に関するワークショップを実施する。	当該校教員約30名		
青森	R4	11	課題設定のための研究会	教員	普通科における探究型学習の課題設定の際に必要な指導力の向上を図る。課題設定時に頻発する問題について具体例を取り上げて、教員の介入の仕方を研究する。	当該校教員約30名
		12	研究のまとめに関するワークショップ	生徒	研究のまとめ、考察に関するワークショップを実施する。	当該校生徒約200名

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
		13	アカデミック・イングリッシュ指導法研究会	教員	大学入試とチームティーチングの親和性を高めるための研究会を実施する。	ALT(青森、青森南、弘前、八戸、学教センター、県教委)日本人教諭(青森、弘前)※3/17発表会は県内ALTに公開
五所川原	R4	14	理数科講演会(1日目)	生徒・教員	東北大学 大学院 医学系研究科 教授 出澤真理氏 演題「Muse細胞のもたらす医療イノベーション」 内容 幹細胞治療は何が新しいのか、Muse細胞の利点 など	2 学年理数科生徒39、3 学年理数科生徒32 金木校長 五所川原工業校長 本校職員多数
		14	理数科講演会(2日目)	生徒・教員	弘前大学 大学院 理工学研究科 准教授 北川文彦氏 演題「『分ける』って難しい?一分離を科学するー」 内容 高校化学ではあまり扱わない分離科学についてクロマトグラフィーおよび電気泳動を中心とした講義	1 学年理数科予定生徒38 2 学年理数科生徒39 本校職員多数
		14	理数科講演会(3日目)	生徒・教員	東北大学 大学院 生命科学研究科 植物分子育種分野 教授 渡辺正夫氏 演題「高校での理数探究が、大学・大学院での研究につながる」 内容 研究者としての心構え	1 学年理数科予定生徒38 本校職員多数
		15	理数科校内課題研究発表会	生徒・教員	2 学年理数科生徒の校内課題研究発表 「ペンドラムウェーブを用いた周期の規則性の実験」(物理)、「ダイス大好き!~値比への確率~」(数学)、「水耕栽培で甘いミニトマトを作るには」(生物)、「鮮やかな立佞武多をめざして~グラデーションやってみよう~」(化学)、「ツェラー・ウォーズ」(数学)、「ZERO-G ART~テンセグリティ構造の作成~」(物理)、「野菜リベンジャーズ」(生物)、「フラクタル図形について」(数学) ※助言者 東北大学大学院 生命科学研究科 教授 渡辺正夫氏 ※研究発表(発表8分+質疑応答5分+移動2分)×8班+途中休憩10分)	2 学年理数科生徒39 2 学年理数科保護者19 1 学年理数科予定生徒38 車力中学校教諭1 小泊中学校教諭1 本校職員多数
五所川原	R4	16	総合的な探究成果発表会	生徒・教員	SD探究校内発表会(ポスターセッション方式) ①医療(4件) ②教育(4件) ③経済と町づくり(10件) ④環境とエネルギー(7件) ⑤食と産業(9件) ⑥理数科課題研究(8件)	1、2 学年生徒全員参加 鱒ヶ沢生徒15、教諭4 木造教諭2 金木校長、教諭1 五所川原農林講師1 県教育庁高等学校教育改革推進室長、指導主事1 2 学年保護者9 ごしょつがる農業協同組合1 五所川原市役所1



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原	R4	17	青森・台湾間の高校生協働学習促進プログラム	生徒・教員	<p>台北市立永春高級中学校との交流事業を行っている。</p> <p>①5月9日(月) 17:30～(オンライン) 内容:お互いの学校生活や住んでいる町について紹介し合った。</p> <p>②5月31日(火) 17:30～(オンライン) 内容:生徒達の将来の夢や目標について紹介し合った。</p> <p>③7月中(郵便) 内容:永春高級中学校から本校3年生へのメッセージ付カードが来たので、お礼の返事付のカードを送った。</p> <p>④11月7日(月) 17:30～(オンライン) 内容:参加生徒が新しくなったため、改めてお互いの学校紹介をした。</p> <p>⑤12月20日(火) 17:50～(オンライン) 内容:クリスマスが近かったため、お互いの国のクリスマスの過ごし方を紹介し、プレゼント交換をした。その後、生徒が数名のグループに分かれて個別に交流した。</p>	<p>①本校生徒7(国際理解研究同好会・希望者)、担当教諭2、ALT1</p> <p>②本校生徒13(国際理解研究同好会・希望者)、担当教諭2、ALT1</p> <p>③本校生徒6(国際理解研究同好会・希望者)、担当教諭2、ALT1</p> <p>④本校生徒11(国際理解研究同好会・希望者)、担当教諭2、ALT1</p> <p>⑤本校生徒14(国際理解研究同好会・希望者)、担当教諭2、ALT1</p>
		18	理数科課題研究に関する情報提供(理数科通信の発行)	生徒・教員	<p>理数科通信を年間15回発行。校内向けに紙媒体で掲示。本校ホームページにて公開。</p> <p>第1号(年間計画) 第2号(理数科説明会) 第3号(第1回理数科講演会) 第4回(オープンスクール) 第5号(弘前大学出前実験) 第6号(課題研究中間発表会) 第7号(校内課題研究発表会) 第8号(第2回理数科講演会) 第9号(高校生科学研究コンテスト) 第10回(理数系課題研究発表会) 第11号(SRP) 第12号(理数探究「基礎実験」) 第13号(卒業生より) 第14号(第3回理数科講演会) 第15号(ELC)</p>	<p>本校ホームページに掲載。</p> <p>本校生徒に配布。</p>
		19	理数科課題研究に関する情報提供(中学校向け学校新聞の作成)	生徒・教員	<p>学校新聞「力行天下第一」の発行</p> <p>本校ホームページに掲載。地区小学校・中学校に配布。</p> <p>年間4回発行。理数科課題研究についても取り上げている。</p> <p>第1号(5月12日発行) 第2号(9月13日発行) 第3号(11月30日) 第4号(1月12日)</p>	<p>地区小学校・中学校に配布。</p> <p>本校ホームページに掲載。</p>
		20	理数科課題研究に関する情報提供(課題研究の報告書の配付)	生徒・教員	<p>理数科課題研究の報告書の配布による情報提供。</p>	<p>地区高校・中学校、学校教育課、青森県理数教育連絡協議会に加盟する高校に配布。</p>

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
		21	授業公開（1日目）	生徒・教員	授業充実のための調査票による授業改善のきっかけとするとともに、授業（2校時～6校時）を公開し、授業内容や生徒の様子を知ってもらうことで、本校に対する理解を深めてもらう。	中学生116 中学生の保護者53 本校生徒の保護者48 その他2
		21	授業公開（2日目）	生徒・教員	同上	中学生45 中学生の保護者14 その他3
		21	授業公開（3日目）	生徒・教員	同上	本校生徒の保護者22
		22	五高通信	生徒・教員	生徒会通信「五高立佞武多」、五高新聞、P T A 広報誌「はるにれ」の発行 生徒会通信は校内に掲示、五高新聞・P T A 広報誌は生徒・保護者に配付した。また、いずれも本校ホームページに掲載している。 生徒会通信は年間7回、五高新聞は年間1回、P T A 広報誌は年間2回発行。	

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
弘前	R4	23	医学ゼミナール（1回目）	生徒・教員	中南地区・西北地区の高校の医学部医学科を希望する生徒を対象に、医師の講演を聴いたり、医師として必要なアウトプット方法を学ぶ中で、医師となる覚悟を育成する。	【生徒】 弘前90、弘中央2、聖愛1、五所川原9 【教員】 弘前12、弘中央1、五所川原1
		23	医学ゼミナール（2回目）	生徒・教員	同上	【生徒】 弘前77、弘中央3、聖愛1、黒石1、五所川原9 【教員】 弘前9、弘中央3、黒石1、五所川原3
		24	医学部志望者対象学力向上セミナー（1回目）	生徒・教員	各学年の医学部医学科進学希望者対象に、予備校講師による講習などを実施する。教員も参観することで教科指導力の向上を図る。	【生徒】 弘前53、弘中央19、弘前南8、五所川原19、聖愛4、黒石2、木造2 【教員】 弘前5、弘中央2、聖愛3、黒石1、金木1
		24	医学部志望者対象学力向上セミナー（2回目）	生徒・教員	同上	【生徒】 弘前100、弘中央55、弘前南33、五所川原38、木造1、聖愛12 【教員】 弘前7、弘中央1、五所川原3、木造3
		25	最難関大学志望者対象合同学習会（1回目）	生徒・教員	最難関大学希望者を対象に、予備校講師による最難関大学模試の解説会やワークショップを通して学び合いの機会を設ける。また、教員対象のワークショップを実施し、教科指導力の向上を図る。	【生徒】 弘前14、青森23、八戸29、田名部2、八戸北1、三本木3 【教員】 弘前5、青森8、八戸4、三本木1、田名部1、八戸北2、八戸西1、三沢1、八戸東2、木造2、弘中央1、金木1
		25	最難関大学志望者対象合同学習会（2回目）	生徒・教員	同上	【生徒】 弘前14、青森22、八戸25、田名部2、三本木3、八戸北1 【教員】 弘前5、青森12、八戸5、田名部1、三本木1、八戸北1、野辺地1、弘前南1、金木1
		25	最難関大学志望者対象合同学習会（3回目）	生徒・教員	同上	
		26	東京大学学生サークル「フェアウインド」による出張セミナー	生徒・教員	1年生を対象に、東京大学の学生によるセミナーを開催する。大学生の目線から、東京大学の魅力についてプレゼンテーションをしてもらうとともに、勉強方法や高校生活の心構えなどに関するワークショップを実施し、最難関大学への興味・関心・意欲を育てる。	【生徒】 弘前23 【教員】 弘前4

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
三本木	R4	27	英語指導力向上研究会（1回目）	教員	中高一貫校における英語教科指導力の向上に向け、外部講師（東京学芸大学名誉教授 金谷憲氏、東洋大学准教授 大田悦子氏 学校教育課 伴 一聡氏）を招き研究会を行い、本校独自の教授法(Sambongi Method) について研究する。	本校中学校・高校外国語科教員12
		27	英語指導力向上研究会（2回目）	教員	同上	本校中学校高校外国語科教員12及び県内高校12、中学校教
		27	英語指導力向上研究会（3回目）	教員	同上	本校中学校高校外国語科教員12
		28	授業研修会（拡大校内研修会）（数学）	教員	数学、地歴公民の研究授業を近隣の高校・中学校に公開または外部配信し、授業者と参観教員が合同で研究協議を行うことで、教科指導力の向上について検討する。	本校教員10 上十三地区の高校・中学校の希望する教員
		28	授業研修会（拡大校内研修会）（地歴公民）	教員	同上	同上
		29	弘前大学医学科AO入試対策合同ワークショップ	生徒・教員	本校の卒業生を招いて、弘前大学医学科AO入試対策としてワークショップを実施し、指導と助言をもらう。地域の医学科志望生徒の資質向上と意欲喚起、相互刺激のための研修とする。	【生徒】本校及び上十三地区の医学科を志望する生徒約20 【教員】上十三地区の高校で見学を希望する教員
		30	総合的な探究の時間「大学連携セミナー」の公開	生徒・教員	総合的な探究の時間において、探究活動を進める手法などについての理解を深めるため、大学教授等によるセミナーを開催し、実施状況を公開する。	本校教員20
		31	校内課題研究発表会	教員	GSコースにおける課題研究（総合的な探究の時間）の研究成果を公開する。	本校教員20 県内高校と十和田市内小・中学校の希望する教員
		32	課題探究活動についての協議会	教員	本校の課題探究活動の取組状況を報告し、助言者によるアドバイスをいただきながら、よりよい活動に向けて協議す	本校教員20 県内高校の希望する教員

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
田名部	R4	33	むつ市主催「まさかり高校」医学部進学・特進コース(1日目)	生徒	予備校講師を招聘して講習会、大学見学、予備校講習への参加等の取組みをむつ市が主催で行う。事業主担当は田名部高校が行う	35(田名部25、大湊10)
		33	むつ市主催「まさかり高校」医学部進学・特進コース(2日目)	生徒	同上	28(田名部20、大湊8)
		33	むつ市主催「まさかり高校」医学部進学・特進コース(3日目)	生徒	同上	地区の高校で希望する生徒40
		34	英語指導力向上事業研究協議会(1日目)	教員	「TANABU MODEL」(英語に関する本校の指導法)に基づく公開授業及び研究協議会を実施する。	27(田名部9、八戸東4、八戸北1、三沢1、六ヶ所1、野辺地1、黒石2、木造1、木造深浦1、鱒ヶ沢1、弘前実業1、八戸聖ウルスラ1、佐井中学校1、泊中学校1、下北教育事務所指導主事1)
		34	英語指導力向上事業研究協議会(2日目)	教員	同上	13(田名部9、三本木農業恵拓1、五所川原第一1、近川中学校1、東洋大学1)
		34	英語指導力向上事業研究協議会(3日目)	教員	同上	同上
		35	公務員セミナー(1日目)	生徒	同上	19(田名部16、大間3)
		35	公務員セミナー(2日目)	生徒	同上	19(田名部16、大湊5)
		36	教える力を高める研究会	教員	講師を招聘し、生徒へ教える力を高めるための研究会を実施する。大学入学共通テストや個別試験などを念頭に置き、ワークショップやセミナー形式で実施する。	11(田名部7、大湊2、むつ工業2)
		37	THEプロフェッショナル(1日目)	生徒	本校で年間8回程度実施する職業人による講演会を実施す	田名部35
		37	THEプロフェッショナル(2日目)	生徒	同上	田名部12
		37	THEプロフェッショナル(3日目)	生徒	同上	田名部16
		37	THEプロフェッショナル(4日目)	生徒	同上	田名部12

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
八戸	R4	38	卒業研究発表会	生徒・教員	総合型・学校推薦型選抜等で大学進学が決定した生徒が卒業研究を制作し、7分間発表する。その発表に対して、参加者との質疑応答を実施する。	【生徒】 八戸、八戸東、八戸北の代表各1、八戸250、八戸北4 【教員】 八戸16、八戸東1、八戸北1
		39	東北大学学生による座談会	生徒・教員	東北大学の研究内容・学生生活等について理解を深めるために現役生と語り合う会を実施する。現役の東北大生(本校卒業生)に大学生活や大学について説明してもらい質疑する中で生徒自身の進路について知る機会とする。	【生徒】 地区の高校で希望する生徒 【教員】 地区の高校で希望する教員
		40	サイエンススタディプロジェクト	生徒・教員	自然科学系の研究を行っている生徒対象に弘前大学理工学研究科教授鳥飼宏之氏を講師に招いて研究へのアプローチの仕方と研究方法・手法等について講義を行う。	【生徒】 八戸9、八戸北16、八戸西3 【教員】 八戸2、八戸北1、八戸西1
		41	進路指導合同研修会	教員	河合塾本郷校舎長の青木緑氏を迎えて、担任の面談力向上についての講演をしていただく。実際に指導する際の注意点等をグループで検討することによって理解を深め、各校	八戸30、八戸北10、八戸東3、八戸西7
		42	医師を志す高校生支援事業（1年生対象）	生徒・教員	予備校講師からワークショップ等を含めた受験対策の指導を受ける、医学科志望者対象学力向上セミナーを実施する	【生徒】 八戸17、八戸北4、八戸東6、三本木2、三沢2 【教員】 八戸15、八戸北8、八戸東6、三本木8、三沢2、聖ウルスラ2(各学年合計)
		42	医師を志す高校生支援事業（2年生対象）	生徒・教員	同上	【生徒】 八戸27、八戸北5、八戸東2、三本木7
		42	医師を志す高校生支援事業（3年生対象）	生徒・教員	同上	【生徒】 八戸21、八戸北1、三本木6、聖ウルスラ2
		43	最難関大学志望者合同学習会（1日目）	生徒・教員	7月は予備校の講師の指導を受ける。12月は各校の教員と鉄緑会の講師が模擬試験の問題の解説を生徒にする。3月は各校の教員による模擬試験の問題の解説する。さらにグループで東大の入試問題について分析を行う	【生徒】 八戸29、八戸北1、三本木3、青森23、田名部2、弘前14 【教員】 八戸4、八戸北2、八戸東2、八戸西1、三本木1、三沢1、青森9、田名部1、弘前5、弘前中1、三沢2、金木1
		43	最難関大学志望者合同学習会（2日目）	生徒・教員	同上	同上
		43	最難関大学志望者合同学習会（3日目）	生徒・教員	同上	同上



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
五所川原農林	R4	44	GLOBALG.A.P.認証取得に関する勉強会（1日目）	生徒・教員	認証審査の公開	【生徒】本校生徒13 【教員】本校教員10、連携校教員1
		44	GLOBALG.A.P.認証取得に関する勉強会（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】本校生徒13、連携校生徒15 【教員】本校教員1、連携校教員10
		44	GLOBALG.A.P.認証取得に関する勉強会（3日目）	生徒・教員	①認証取得活動の公開 ②認証審査の公開 ③農産物流通状況に関する講義（JETRO青森、りんご果樹課）	
		45	津軽地域のスマート農業による水稻栽培～企業と連携したスマート農業の実際を学ぶ～（1日目）	生徒・教員	(株)クボタ協力のもと、本校が取り組むクボタスマートアグリシステム（KSAS）を活用したスマート農業の実践を各校で連携する。具体的にはクラウドデータに対応した可変施肥田植機による移植演習、食味・収量センサ付きコンバインによる収穫演習を行うことで、スマート農業の実際を学び、農業経営の判断に必要な思考力や判断力を養う。	【生徒】本校生徒33、弘中央生徒2 【教員】本校教員4、弘中央教員1
		45	津軽地域のスマート農業による水稻栽培～企業と連携したスマート農業の実際を学ぶ～（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】本校生徒33、弘中央生徒1 【教員】本校教員4
		46	食肉解体（豚肉半丸）実習のリモート映像の提供	生徒・教員	本校で特別非常勤講師による食肉解体実習を実施しており、それをリモート映像で見学してもらう。	【生徒】本校生徒13 【教員】本校教員3
		47	フラワーアレンジメントコンテスト技術手本映像の提供（リモート）（1日目）	生徒・教員	リモート映像を通じて、全国フラワーアレンジメントコンテスト大会参加を目指す生徒及び指導教員を対象とした技術映像を各校へ提供する。	【生徒】本校生徒3、柏農生徒3 【教員】本校教員2、柏農教員2
		47	フラワーアレンジメントコンテスト技術手本映像の提供（リモート）（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】本校生徒3、柏農生徒3 【教員】本校教員2、柏農教員2

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
三本木農業・三本木農業恵拓	R4	48	ICT教育実践研究に関する情報提供	生徒・教員	ICTの教育実践研究や農場でのICT活用等について、両校での実践状況について連携校と情報共有するもの。	なし
		49	教職員対象 農業機械研修（作業機の脱着などについて） <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	教員	農業機械の日常点検やロータリーやテラーなどの作業機の脱着の基礎を習得し、生徒の実習などの安全管理につなげる。	12(三農8、名農4)
		50	教職員対象 刈り払い機取り扱い安全講習	教員	刈り払い機の取り扱いに関わる安全講習を開催することにより、農場の日常業務および生徒への安全指導の基礎と基本技術を確認する。	20(三農12、名農8)
		51	特色ある取り組み ○GAP学習会の開催（1日目）	生徒・教員	GAPについて生徒同士が認証に必要な知識や生産管理方法などを学習し、認証に向けたきっかけ作りとなるように学習会をお互いに開催するものである。	【生徒】 三農15、名農12 【教員】 1
		51	特色ある取り組み ○GAP学習会の開催（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 三農15 【教員】 1
		52	特色ある学校行事 ○研究発表会への相互参加（1日目）	生徒・教員	三農、名農では、それぞれが課題研究成果発表会（プロジェクト発表会）を実施している。他校の発表会に参加し、見学をすることで生徒の交流と学びの深化を図るものである。	【生徒】 552(三農520、名農2、六戸30) 【教員】 47(三農40、名農3、六戸4)
		52	特色ある学校行事 ○研究発表会への相互参加（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 90 【教員】 20

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 工業	R4	53	① I T パスポート受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施	生徒	① I T パスポート合格に向け合同の講習会を実施する。	本校35のみ
			② 二級ボイラー技士受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施 (1日目)			
		53	① I T パスポート受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施	生徒	② 二級ボイラー技士合格に向け合同の講習会を実施する。	本校の希望者24のみ
			② 二級ボイラー技士受験者を対象にした専門講師による合同講習会実施 (2日目)			
		54	文化祭におけるむつ工業高校・青森工業高校紹介ブースの設置(1日目)	生徒・教員	連携校であるむつ工業高校・青森工業高校それぞれの文化祭で、ものづくりに関する取組や特色を紹介する。	参観なし
		54	文化祭におけるむつ工業高校・青森工業高校紹介ブースの設置(2日目)	生徒・教員	同上	参観なし
		55	課題研究発表会の参観(1日目)	生徒・教員	課題研究発表会を参観し、新たな技術や見聞を広め、次年度の課題研究の参考にする。	参観なし
		55	課題研究発表会の参観(2日目)	生徒・教員	同上	参観なし
		56	学校公開日における教員の授業参観への参加(1日目)	教員	学校公開日にお互いの学校の授業参観を行う。	参観なし
		56	学校公開日における教員の授業参観への参加(2日目)	教員	同上	参観なし
		57	ものづくりコンテスト(各部門)後に合同反省会を実施(1日目)	生徒・教員	ものづくりコンテスト終了後、合同で早く良い作品をつくるための対策や失敗談と改善方法を検討するために反省会を行い、ものづくりのコツを共有して技術の向上を図る。	【生徒】大会参加選手と付き添いの生徒(県内の工業高校1~3名) 【教員】指導教員及び希望する教員(各校2名程度)
		57	ものづくりコンテスト(各部門)後に合同反省会を実施(2日目)	生徒・教員	同上	【生徒】大会参加選手と付き添いの生徒(県内の工業高校各部門3名程度) 【教員】指導教員及び希望する教員(県内の工業高校各部門2名程度)
58	専門高校と特別支援学校とのものづくりを通じた交流	生徒・教員	障害のある生徒と障害のない生徒とがともに学び、同世代間のつながりを深め、住み慣れた地域での自立と、もし自分がその立場だったらどうあってほしいかを考え、誰もが幸せに暮らせる社会を築くという視点を養う。	【生徒】本校(3~6名)・連携校の希望生徒(1班約8×4回計32名) 【教員】本校2、連携校の教員(約4×4回計16名)		

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
弘前工業	R4	59	高校生ものづくりコンテスト電気工事部門研修会（1日目）	生徒・教員	高校生ものづくりコンテスト電気工事部門参加生徒及び指導教員を対象に、外部講師による技術研修会を実施する。	【生徒】 各校選手1 計2名 【教員】 弘前工業高校電気科教員2名、五所川原工科高校電気科教員2名
		59	高校生ものづくりコンテスト電気工事部門研修会（2日目）	生徒・教員	同上	【生徒】 各校選手1 計2名 【教員】 弘前工業高校電気科教員2、五所川原工科高校電気科教員2名
		60	高大連携による東北能開大青森校の課題研究発表会への参加及び校内見学	生徒・教員	2校の情報技術科2年生が、東北能開大青森校の課題研究発表会に参加することで3年次の課題研究に対する取組の参考にする。また、上級学校への進学意識を高める。	【生徒】 弘前工業高校の電子科、情報技術科2学年と本校卒業の職短生徒 【教員】 関係する学年の教員及び希望する教員
八戸工業	R4	61	2030SDGs合同ワークショップ	生徒・教員	SDGsを学び、持続可能な世界への問題について深く考えるために、体験活動を行う。 (1) SDGsに関する外部講師による合同講義 (2) 合同体験学習（カードゲーム） (3) 講義や演習について共同して振り返りを実施する	【生徒】 八戸工業材料技術科 1年生35 十和田工業機械エネルギー科2年生35 【教師】 本校5 連携校2

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 商業	R4	62	地元産業の研究☒	生徒・教員	課題研究等において、これまでの学習内容に関連する県内企業を調査・研究し、連携企業を選定してその企業の有する技術等の体験や学習をする。拠点校が各校における調査・研究内容の情報共有を行うとともに、学校教育課から令達された必要経費を分配するなど、さんフェア発表に向けた取組を推進する。☒	弘前実業高校 【生徒】120【教員】3 三沢商業高校 【生徒】7【教員】1 八戸商業高校 【生徒】6【教員】2 黒石高校 【生徒】37【教員】2 十和田西高校 【生徒】14【教員】3 五所川原商業高校 【生徒】3【教員】1 千葉学園高校 【生徒】14【教員】1 青森商業高校 【生徒】27【教員】2
		63	県内IT企業による出前授業	生徒	情報処理科の課題研究等において、県内IT企業がこれまでの学習内容を活用したプログラミング指導やアプリ開発支援等を行い、生徒の実践力を高めるための出前授業を、各商業高校で実施する。各校の取組について情報共有を行い、今後の学習活動の参考とする。☒	弘前実業高校 【生徒】39【教員】授業担当 三沢商業高校 【生徒】 3年40 2年32 【教員】授業担当 八戸商業高校 【生徒】 3年38 2年35 1年39 【教員】授業担当 青森商業高校 【生徒】 3年40

学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 商業	R4	64	日商簿記検定2級講習会☒	生徒・教員	拠点校が招聘講師と日程調整し、津軽・県南の2地区で開催する。☒	弘前実業(津軽) 【生徒】2校50 (弘実、青商) 【教員】3 八戸商業(県南) 【生徒】1校18 (八商) 【教員】4
		65	情報処理技術者試験講習会	生徒・教員	同上	弘前実業(津軽) 【生徒】4校86 (弘実、八商、三商、青商) 【教員】5 三沢商業(県南) 【生徒】3校42 (三商、八商、青商) 【教員】5
		66	日商簿記指導力強化セミナー	教員	年々出題内容の難易度が高まっている日商簿記検定について、拠点校が講師を招聘して実施する。	【教員】5校15 (弘実、三商、八商、八中央、青商)
		67	ビジネス情報分野科目指導法研修会	教員	新学習指導要領の実施を見据え、新設科目「ソフトウェア活用」の学習で示されている表計算ソフトウェアの活用や情報システムの開発等の指導法について、拠点校が講師を招聘して実施する。	【教員】9校19 (弘実、三商、八商、百石、七戸、鱒ヶ沢、大間、八中央、青商)
		68	起業家による講演会及び座談会	教員	マーケティングや商品開発等に携わっている企業人を、拠点校が講師を招聘して実施する。	8校16 (弘実、三商、八商、十西、大湊、七戸、青中央、青商)
		69	各分野専門委員会開催(マーケティング・マネジメント分野)	教員	教科「商業」の専門分野ごとに専門委員を選出し、授業で使用する教材作成や指導方法等について、議論及び研究を重ね、教員のスキルアップと授業改善につなげる。	各分野各回15程度
		70	各分野専門委員会開催(会計分野)	教員	教科「商業」の専門分野ごとに専門委員を選出し、授業で使用する教材作成や指導方法等について、議論及び研究を重ね、教員のスキルアップと授業改善につなげる。	各分野各回15程度
		71	各分野専門委員会開催(ビジネス情報分野)	教員	教科「商業」の専門分野ごとに専門委員を選出し、授業で使用する教材作成や指導方法等について、議論及び研究を重ね、教員のスキルアップと授業改善につなげる。	各分野各回15程度
		72	生徒商業研究発表大会の実施	生徒・教員	県内の商業科目を学んでいる各校の代表生徒が集まり、課題研究等で取り組んだ内容について、成果発表をする。	【生徒】5校48 (弘実、三商、八商、五所商、青商) 【教員】21



学校名	年度	No	取組名	対象	内容	参加者数内訳
青森 商業	R4	73	青商ビジネスチャレンジwith台湾事業	生徒・教員	拠点校が中心となり、台湾における販売実践に向けた輸出に関する講演会や現地におけるテストマーケティング等を企画し、県内の商業に関する学科を設置する学校に参加を呼び掛け、各地域におけるグローバル人材の育成に取り組む。	(講演会動画視聴) 【生徒】対象生徒数名 【教員】授業担当 (弘実、三商、八商、黒石)※青商は講演会に対面で参加  (東京研修会) 【生徒】3校24 【教員】3校6 (弘実、三商、青商)
		74	Haul-Aプロジェクトによる会計スペシャリストの育成	生徒	拠点校が高崎商科大学と連絡・調整を図り、青森県高等学校商業教育研究会に加盟している県内の全ての高校において会計分野に興味・関心を持つ生徒が、日商簿記1級の学習に取り組むことができる環境を整備する。	